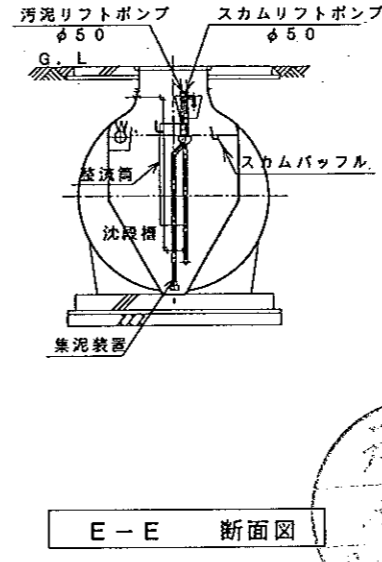
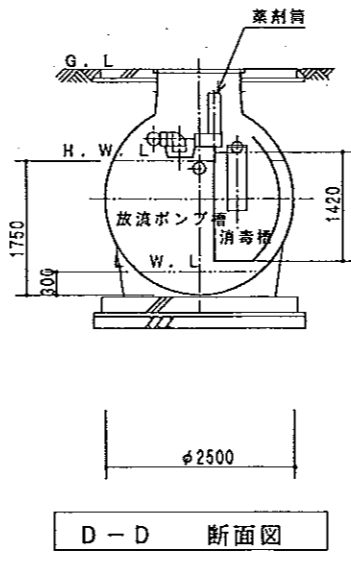
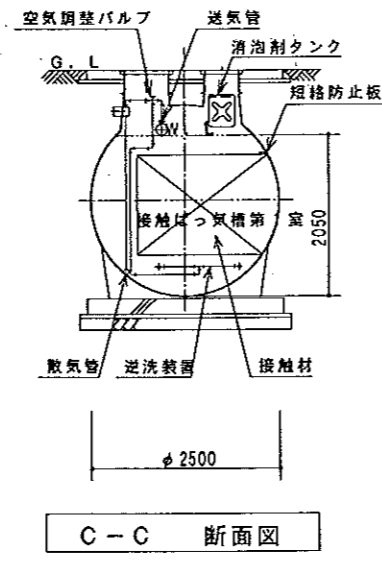
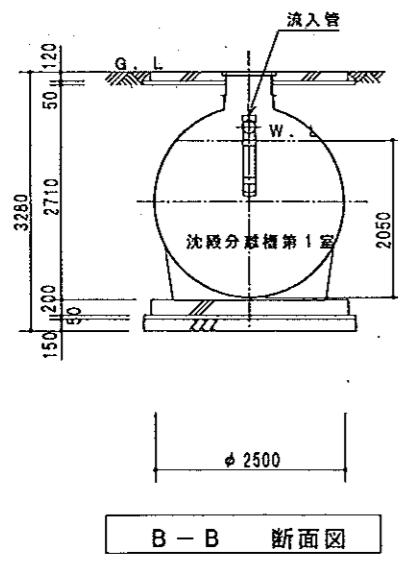
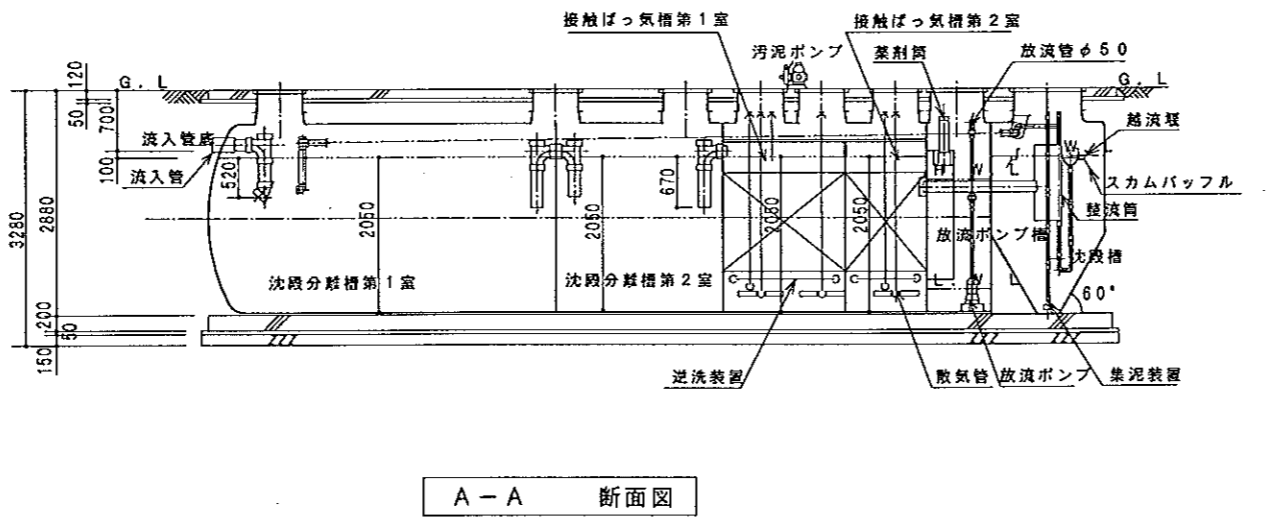
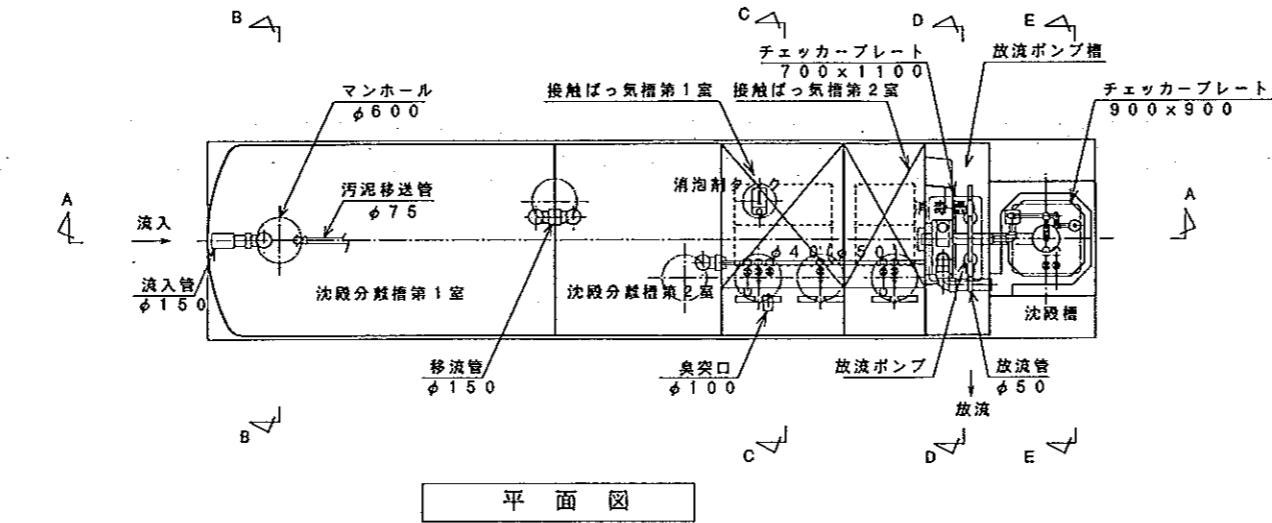



工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL.(089)927-2222			
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-A型			
認定番号	00K-6BT-008			
認定年月日	平成12年10月1日			
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l	
日平均汚水量	2.55~21.24m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l	
仕様表				
有効容量 (m ³)	沈殿分離槽	第1室 5.579~31.163 第2室 4.307~29.896 合計 9.886~35.476		
	接触ばっ気槽	第1室 2.627~28.216 第2室 2.584~28.173 合計 5.211~30.801		
寸法 (m)	沈殿分離槽	2.493~3.541		
	消毒槽	0.378		
法	沈殿分離槽	第1室 幅 2500 長さ 1450~1390 高さ 2050 第2室 幅 2500 長さ 1000~6940 高さ 2050		
	接触ばっ気槽	第1室 幅 2500 長さ 610~6550 高さ 2050 第2室 幅 2500 長さ 600~6540 高さ 2050		
材料	沈殿分離槽	幅 1300~1650 長さ 1300~1650 高さ 1500~1625		
	消毒槽	幅 870 長さ 380 高さ 1420		
仕切板	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	厚さ (mm)	5~8	
仕切板	FRP	厚さ (mm)	6.4	
接触材	BOD槽容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.3以下		
仕様	接触材形状	波板状		
	接触材ピッチ (mm)	80		
	接触材充填率 (%)	55以上		
	接触材比表面積 (m ² /m ³)	50以上		
	消毒の方法	消泡剤又は、消泡水		
	沈殿分離槽	越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	30以下	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	8以下		
	材料	ホッパー角度 (°)	60以上	
	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	300,330		
	汚泥引抜方法	エアリフト方式		
消毒	薬剤接触時間 (分)	15以上		
等	薬剤の種類と接触方法	固形塩素剤		
の	薬剤の貯留日数 (日)	30以上		
風	吐出風量 (L/分)	250以上		
機	台数 (台)	2		
仕様	流入管・移送管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	
	放流管	材質	P.V.C	
	汚泥移送管	材質	P.V.C	
	送気管	材質	P.V.C	
材料	マンホール	材質	鋼鉄・W(ワカサカ)・FRP	
	チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS(ステンレス)・FRP	

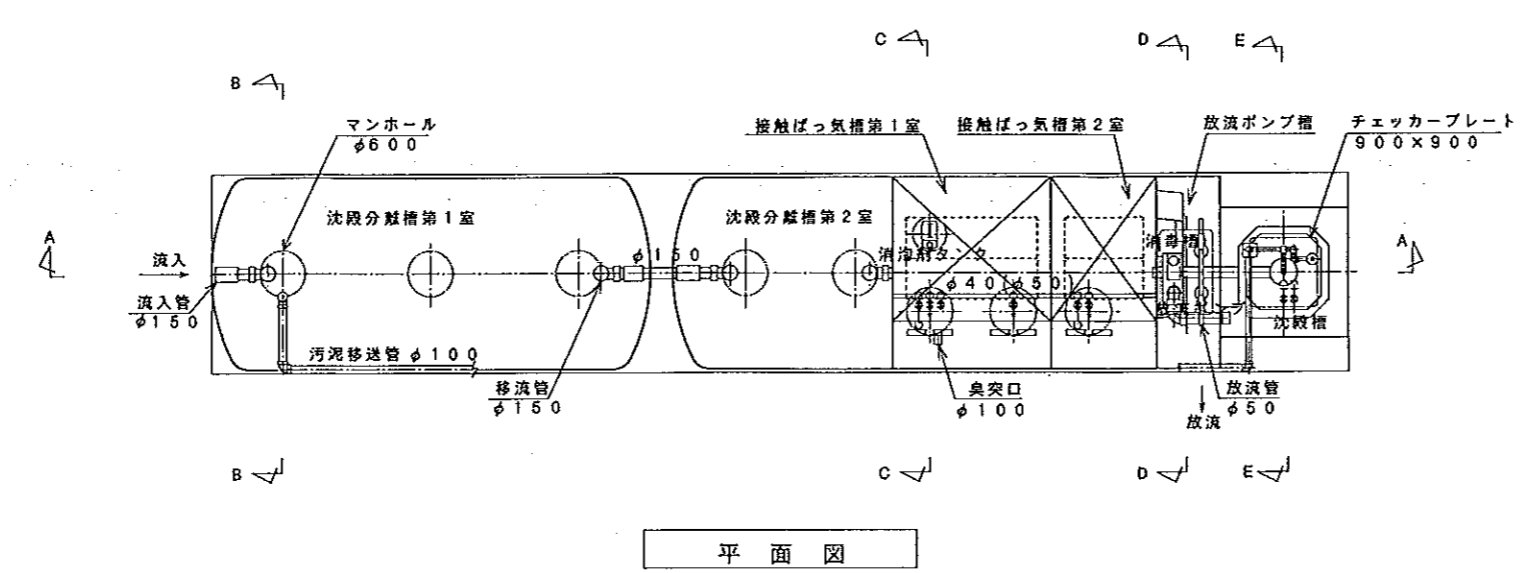



財団法人 日本建築センター
 〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル
 本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

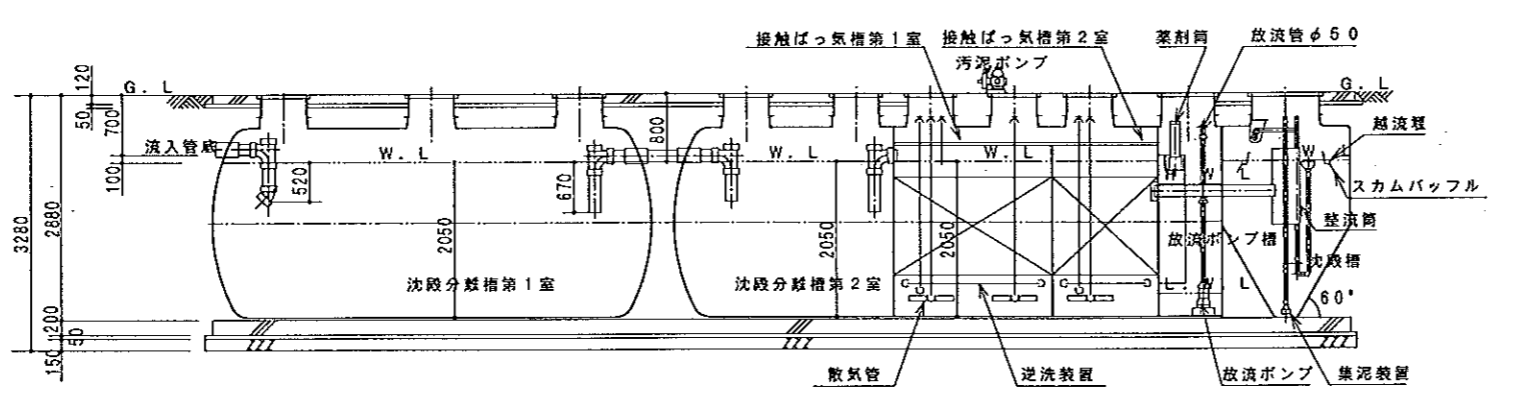
工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

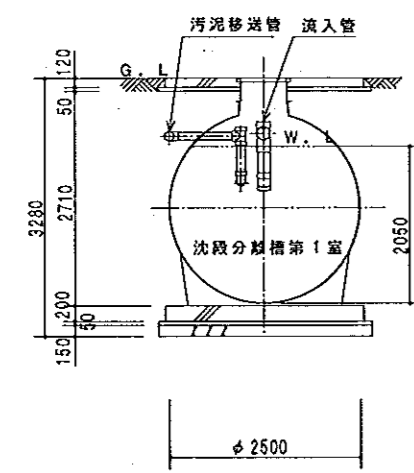
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222						
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-B型						
認定番号	00K-6B-T-008-1						
認定年月日	平成12年10月1日						
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l				
日平均汚水量	2.55~21.24m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l				
仕様表							
有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室	11,159~45,822	第2室	5,579~35,476	計	16,739~81,098	
	接触ばっ気槽 第1室	2,627~32,524	第2室	2,584~32,491	計	5,211~35,109	
	沈殿槽	2,493~3,541					
	消毒槽	0.378					
寸法 (mm)	沈殿分離槽 第1室	幅	2500	長さ	2900~10900	高さ	2050
	沈殿分離槽 第2室	幅	2500	長さ	1450~8390	高さ	2050
	接触ばっ気槽 第1室	幅	2500	長さ	610~7550	高さ	2050
	接触ばっ気槽 第2室	幅	2500	長さ	600~7540	高さ	2050
	沈殿槽	幅	1300~1650	長さ	1300~1650	高さ	1500~1625
	消毒槽	幅	870	長さ	360	高さ	1420
躯体	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	板厚 (mm)	5~8			
仕切板	材質	FRP	板厚 (mm)	6.4			
材料	接 BOD 権容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.3以下					
	接触材形状	液状状					
	接触材ピッチ (mm)	80					
	接触材充填率 (%)	55以上					
	接触材比表面積 (m ² /m ³)	50以上					
	泡の発生方法	泡発生剤は、泡発生水					
	泡の発生負荷 (m ³ /m ² ・日)	30以下					
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	8以下					
	ホッパー角度 (°)	60以上					
	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	300, 330					
汚泥引抜き方法	エアリフト方式						
資格	消毒剤接触時間 (分)	15以上					
	消毒剤の種類と接触方法	固形塩素剤					
	消毒剤の貯留日数 (日)	30以上					
	送風機	ロータリー式又はルーツ式					
の風	吐出風量 (l/分)	250以上					
	機台数 (台)	2					
仕様	流入管・移送管	材質	P.V.C (ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150		
	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100		
	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100		
	送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50		
機	マンホール	材質	鋼鉄・リノコア・FRP	内径 (mm)	φ600		
	チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS (圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	700×1100, 900×900		



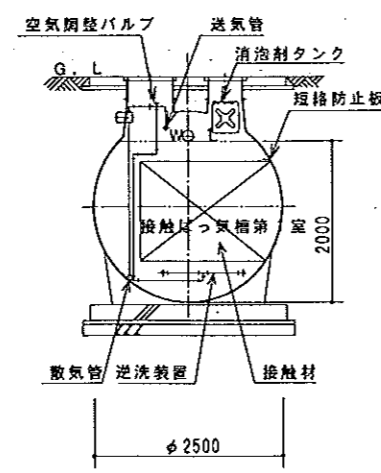
平面図



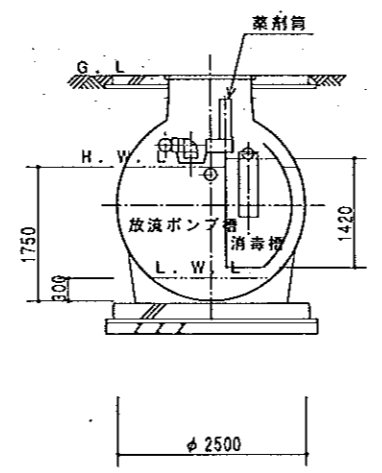
A-A 断面図



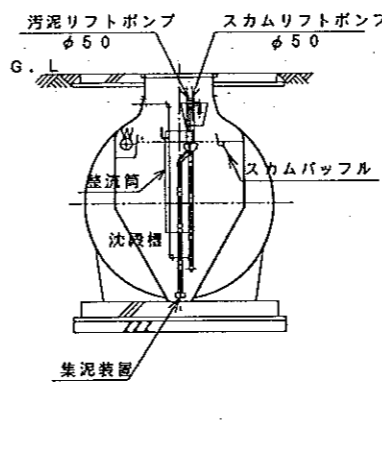
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

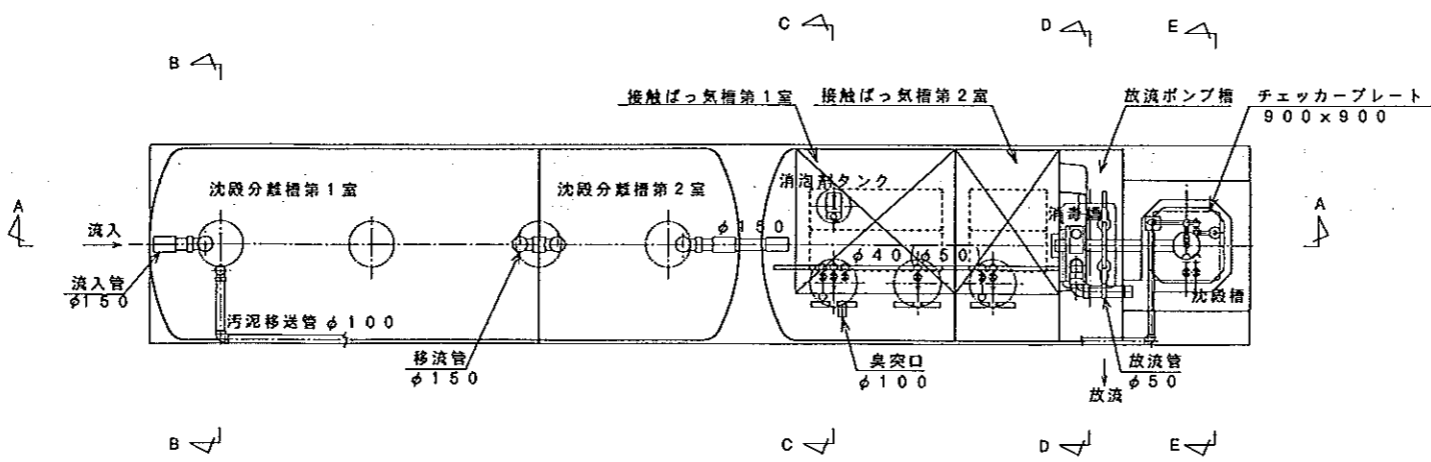
承諾
13.1.25
日経建設

財団法人 日本建築センター
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

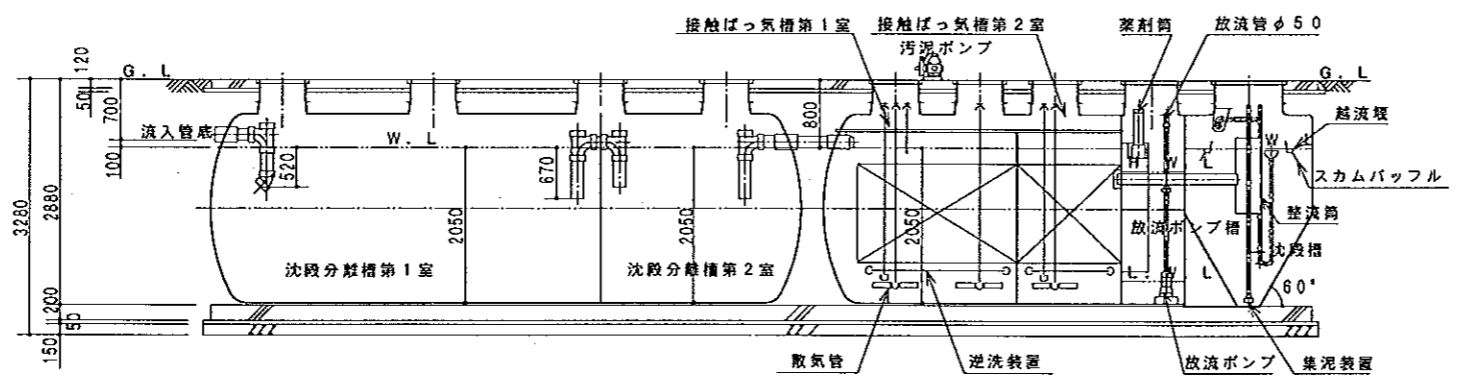
工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

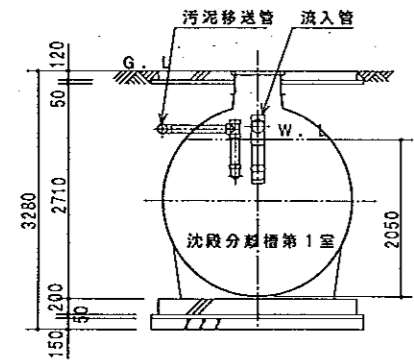
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222					
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-C型					
認定番号	00K-6BT-008-2					
認定年月日	平成12年10月1日					
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l			
日平均汚水量	2.55~21.24m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l			
仕様表						
有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室	5.579~40.042	第2室	5.579~40.042	計	11.158~45.622
	接触ばっ気槽 第1室	2.627~36.832	第2室	2.534~35.789	計	5.211~39.417
	沈殿槽				2.493~3.541	
	消毒槽				0.378	
寸法 (mm)	沈殿分離槽 第1室	幅 2500	長さ 1450~9450	高さ	2050	
	沈殿分離槽 第2室	幅 2500	長さ 1450~9450	高さ	2050	
法	接触ばっ気槽 第1室	幅 2500	長さ 1060~9000	高さ	2050	
	接触ばっ気槽 第2室	幅 2500	長さ 600~8540	高さ	2050	
	沈殿槽	幅 1300~1650	長さ 1300~1650	高さ	1500~1625	
	消毒槽	幅 870	長さ 360	高さ	1420	
く体	材質 FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	板厚 (mm)	5~8			
仕切板	材質 FRP	板厚 (mm)	6.4			
材料	接 触	BOD槽容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.3以下			
	触	接触材形状	波板状			
	ば	接触材ピッチ (mm)	80			
	っ	接触材充填率 (%)	55以上			
	気	接触材比表面積 (m ² /m ³)	50以上			
	槽	消泡の方法	消泡剤又は、消泡水			
	沈	越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	30以下			
		水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	8以下			
	段	ホッパー角度 (°)	60以上			
		ホッパー底部一辺の長さ (mm)	300,330			
材	汚泥引抜方法	エアリフト方式				
質	消	薬剤接触時間 (分)	15以上			
	毒	薬剤の種類と接触方法	固形塩素剤			
	等	薬剤の貯留日数 (日)	30以上			
送	機	型式	ロータリー式又はルーツ式			
	の	吐出風量 (ℓ/分)	250以上			
機	台	数 (台)	2			
	仕	流入管・移送管	材質 P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50~φ150	
操	放	流管	材質 P.V.C	内径 (mm)	φ75~φ100	
	汚	泥移送管	材質 P.V.C	内径 (mm)	φ20~φ50	
	送	気管	材質 P.V.C	内径 (mm)	φ20~φ50	
	マ	ンホール	材質 鋼鉄・SFRP	内径 (mm)	φ600	
	チ	ェッカープレート	材質 鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	700×1100,900×900	



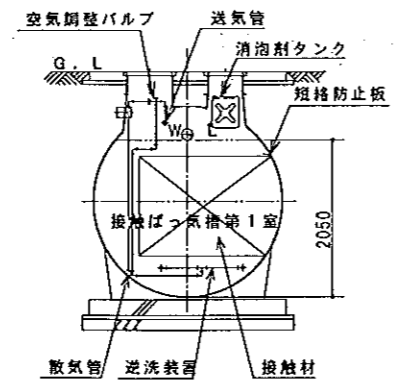
平面図



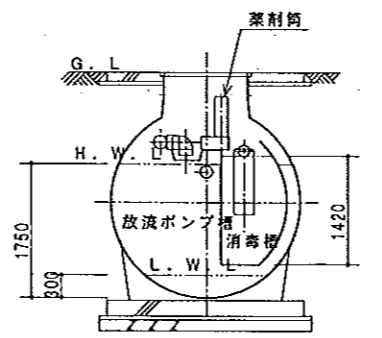
A-A 断面図



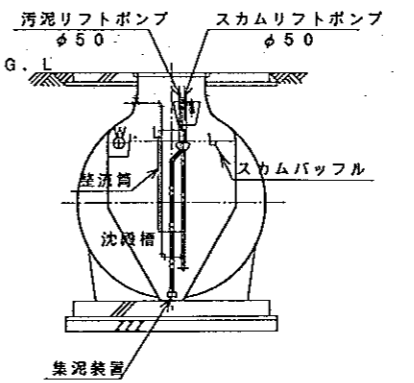
B-B 断面図



C-C 断面図

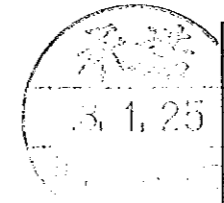


D-D 断面図



E-E 断面図

注) 容量、寸法等については範囲で示すこと。
注) 「深さ」は有効水深とする。



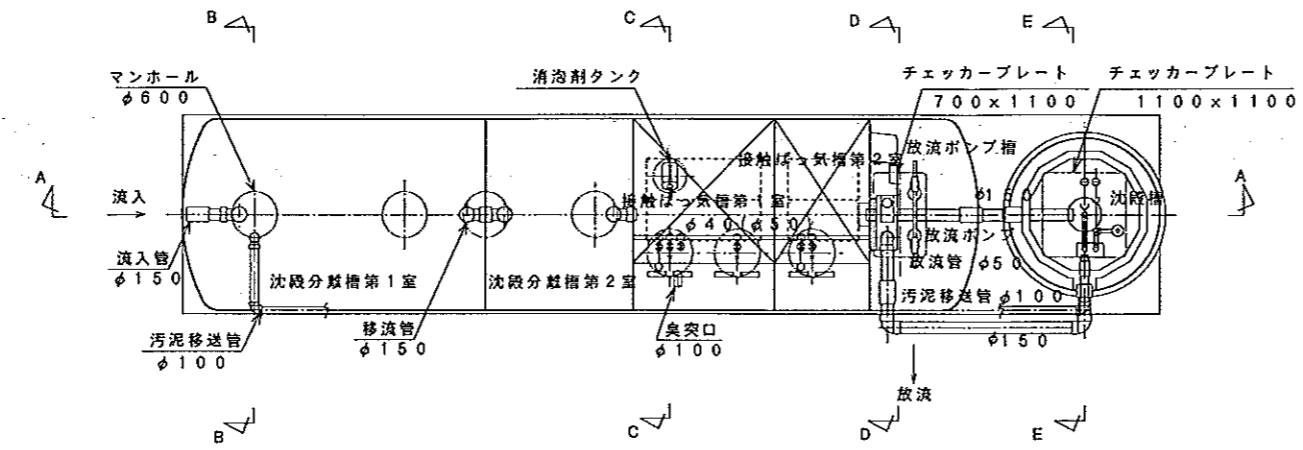
財団法人 日本建築センター
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

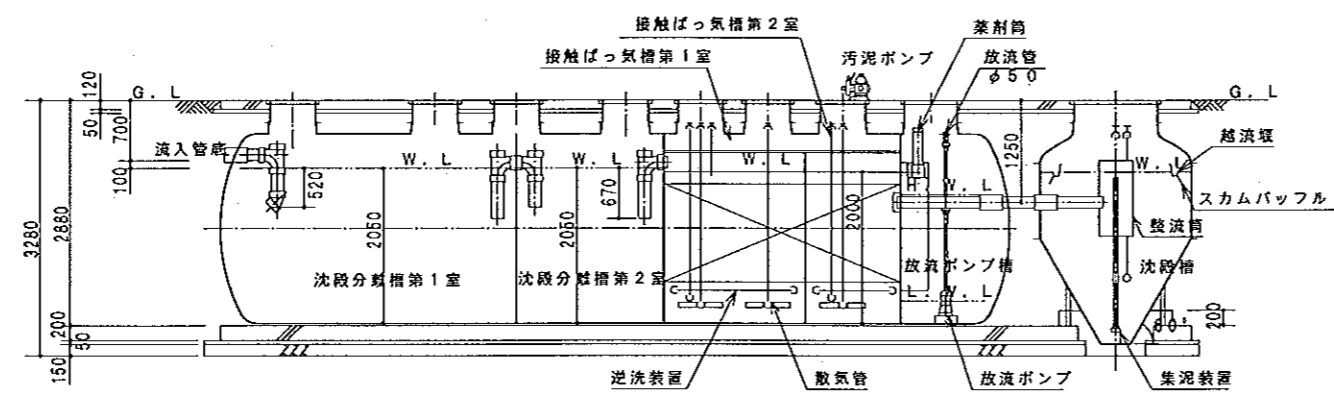
工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

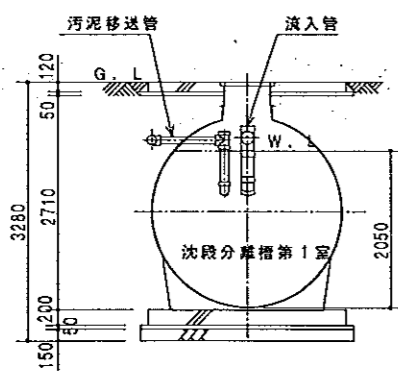
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL.(089)927-2222						
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-D型						
認定番号	00K-6B-T-008-3						
認定年月日	平成12年10月1日						
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l				
日平均汚水量	2.55~19.00m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l				
仕様表							
有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室	5.579~30.522	第2室	4.307~29.250	合計	9.886~34.830	
	接触ばっ気槽 第1室	2.567~26.942	第2室	2.525~26.900	合計	5.092~29.469	
	沈殿槽				4.191~7.337		
	消毒槽				0.366~1.125		
寸法 (mm)	沈殿分離槽 第1室	幅	2500	長さ	1450~7240	高さ	2050
	第2室	幅	2500	長さ	1000~6790	高さ	2050
法	接触ばっ気槽 第1室	幅	2500	長さ	610~6480	高さ	2000
	第2室	幅	2500	長さ	600~6390	高さ	2000
(mm)	沈殿槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	高さ	1575~1820
	消毒槽	幅	870~1450	長さ	360~500	高さ	1370~1800
主体	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)		板厚 (mm)	5~8		
仕切板	材質	FRP		板厚 (mm)	6.4		
材料	接 BOD 槽容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.3以下					
	接触材形状	波板状					
材	接触材ピッチ (mm)	80					
	接触材充填率 (%)	55以上					
料	接触材比表面積 (m ² /m ³)	50以上					
	消泡の方法	消泡剤又は、消泡水					
沈	越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	30以下					
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	8以下					
殿	ホッパー角度 (°)	60以上					
	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	400, 450					
槽	汚泥引抜方法	エアリフト方式					
	消毒剤接触時間 (分)	15以上					
等	消毒剤の種類と接触方法	固形塩素剤					
	消毒剤の貯留日数 (日)	30以上					
の	送型式	ロータリー式又はルーツ式					
	吐出風量 (m ³ /分)	250以上					
風	機台数 (台)	2					
	流入管・移流管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150		
機	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100		
	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50		
台	マンホール	材質	鋼鉄・S(圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	φ600		
	チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100		



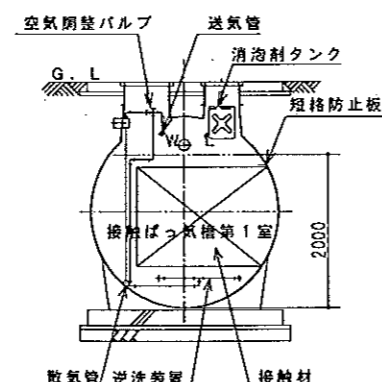
平面図



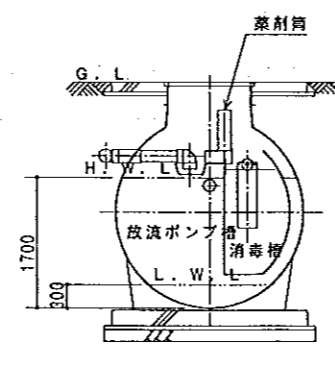
A-A 断面図



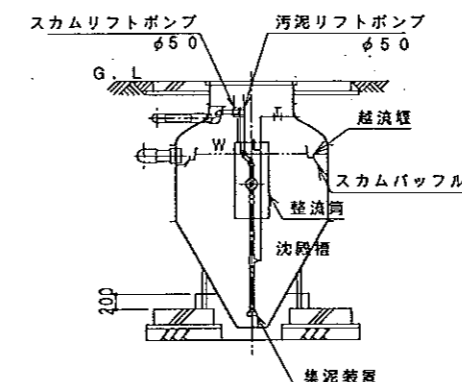
B-B 断面図



C-C 断面図

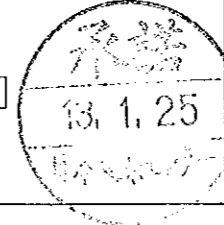


D-D 断面図



E-E 断面図

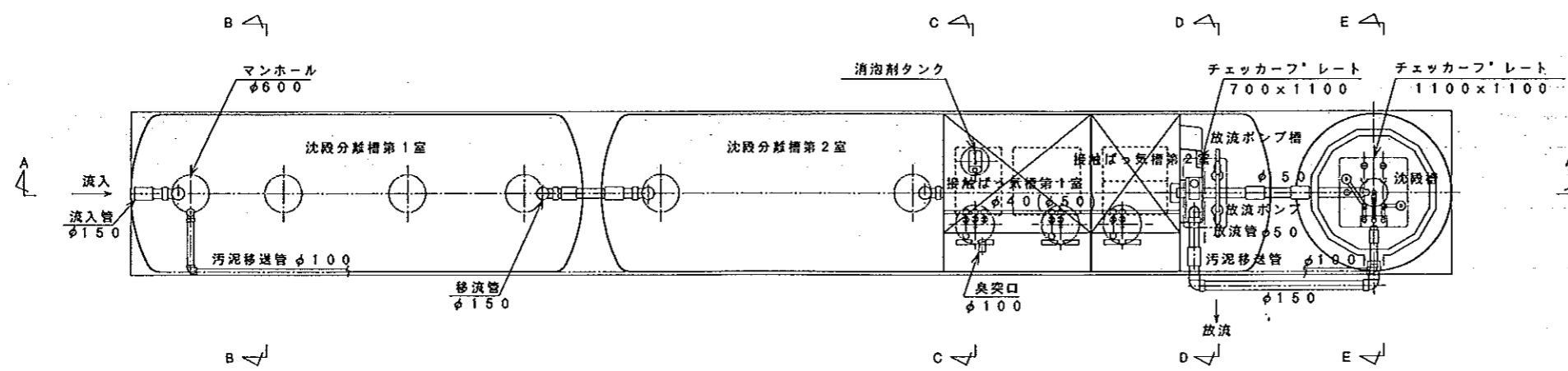
財団法人 日本建築センター
 〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル
 本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。



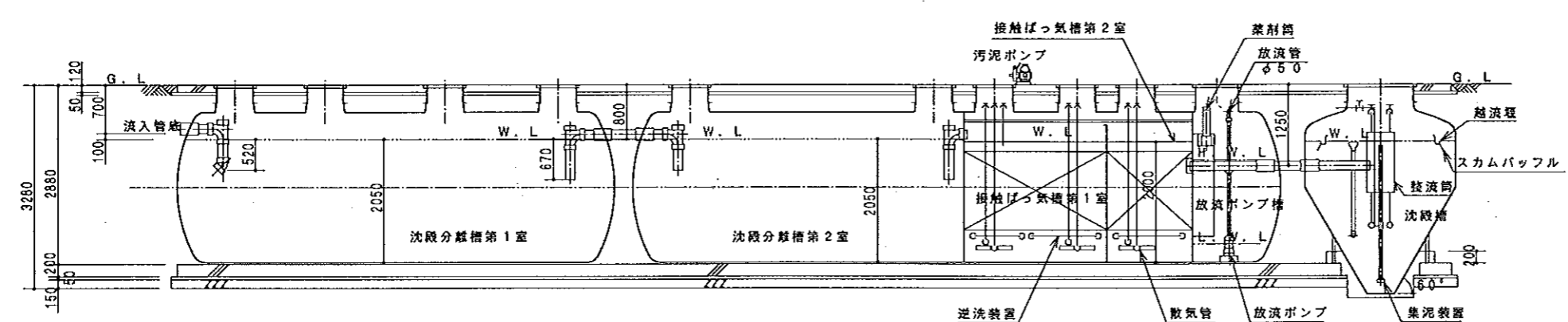
工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

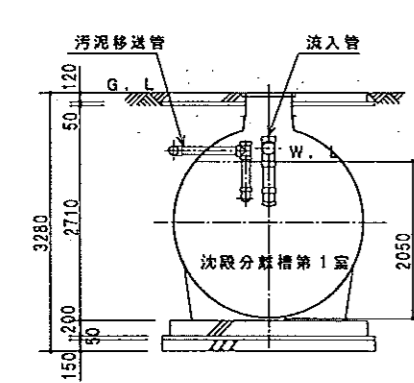
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222					
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-E型					
認定番号	00K-6BT-008-4					
認定年月日	平成12年10月1日					
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l			
日平均汚水量	2.55~34.00m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l			
仕 様 表						
有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室	11.159~45.622	第2室	5.579~34.830	合計	16.738~80.452
	接触ばっ気槽 第1室	2.567~31.152	第2室	2.525~31.110	合計	5.092~33.678
寸法 (m)	沈殿槽	4.191~7.397				
	消毒槽	0.366~1.125				
法	沈殿分離槽 第1室 幅	2500	長さ	2900~10900	高さ	2050
	沈殿分離槽 第2室 幅	2500	長さ	1450~8240	高さ	2050
	接触ばっ気槽 第1室 幅	2500	長さ	610~7400	高さ	2000
	接触ばっ気槽 第2室 幅	2500	長さ	600~7390	高さ	2000
材	沈殿槽 幅	2000~2500	長さ	2000~2500	高さ	1575~1820
	消毒槽 幅	870~1450	長さ	360~500	高さ	1370~1800
仕切板	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)		板厚 (mm)	5~8	
仕切板	材質	FRP		板厚 (mm)	6.4	
機	推定BOD積留負荷 (kg/m ² ・日)	0.3以下				
	接触材形状	波板状				
	接触材ピッチ (mm)	80				
	接触材充填率 (%)	55以上				
	接触材比表面積 (m ² /m ³)	50以上				
	消毒の方法	消泡剤又は、消泡水				
	超液理負荷 (m ³ /m ² ・日)	30以下				
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	8以下				
	ホッパー角度 (°)	60以上				
	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	400, 450				
汚泥引抜方法	エアリフト方式					
消毒剤接触時間 (分)	15以上					
消毒剤の種類と接触方法	固形塩素剤					
消毒剤の貯留日数 (日)	30以上					
型式	ロータリー式又はルーツ式					
吐出風量 (ℓ/分)	250以上					
機台数 (台)	2					
仕	流入管・移送管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150	
	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100	
	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50	
	送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50	
機	マンホール	材質	鋳鉄・SFRP	内径 (mm)	φ600	
	チェッカープレート	材質	鋳鉄・SS(亜鉛鋼)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100	



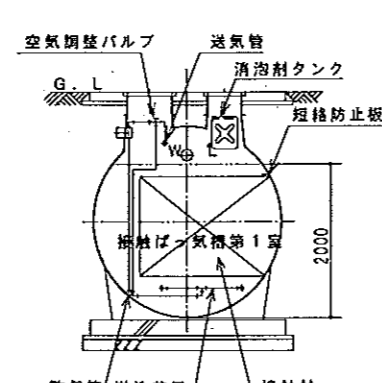
平面図



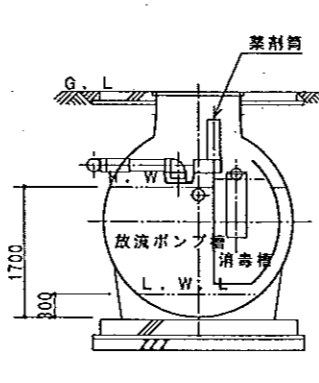
A-A 断面図



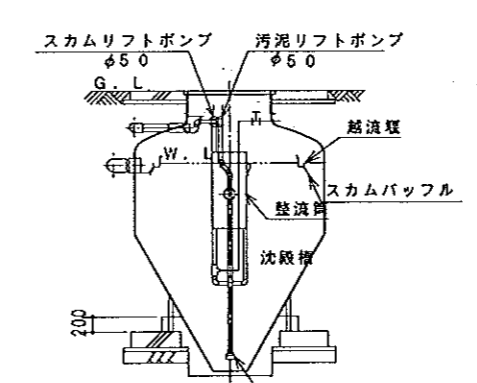
B-B 断面図




C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図


財団法人 日本建築センター
 〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル
 本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号 (沈殿分離槽)

会社名 **ダイキ株式会社**
 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL.(089)927-2222

型式 **ダイキ合併処理浄化槽CN2-EW型**

認定番号 **00K-6BT-008-10**

認定年月日 **平成12年10月1日**

処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~34.00m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l

仕様表

有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室	11,159~45,622	第2室	5,579~34,830	合計	16,739~80,452
	接触ばっ気槽 第1室	2,567~31,152	第2室	2,525~31,110	合計	5,092~33,618
	沈殿槽	8,382~14,774				
	消毒槽	1,058~1,262				

寸法 (mm)	沈殿分離槽	第1室	幅	2500	長さ	2900~10900	高さ	2050
		第2室	幅	2500	長さ	1450~8240	高さ	2050
法	接触ばっ気槽	第1室	幅	2500	長さ	610~7400	高さ	2000
		第2室	幅	2500	長さ	600~7390	高さ	2000
(m)	沈殿槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	高さ	1575~1820	
		消毒槽	幅	1450	長さ	500~600	高さ	1700

＜体＞ 材質 FRP (ガラス繊維強化プラスチック) 板厚 (mm) 5~8

仕切板 材質 FRP 板厚 (mm) 6.4

接 BOD槽容積負荷 (kg/m³・日) 0.3以下

接触材形状 波板状

接触材ピッチ (mm) 80

接触材充填率 (%) 55以上

接触材比表面積 (m²/m³) 50以上

消泡の方法 消泡剤又は、消泡水

沈殿槽 越流負荷 (m³/m²・日) 30以下

水面負荷 (m³/m²・日) 8以下

散気 ホッパー角度 (°) 60以上

材料 ホッパー底部一辺の長さ (mm) 400,450

汚泥引抜方法 エアリフト方式

消毒 薬剤接触時間 (分) 15以上

薬剤の種類と接触方法 固形塩素剤

薬剤の貯留日数 (日) 30以上

送風機 型式 ロータリー式又はルーツ式

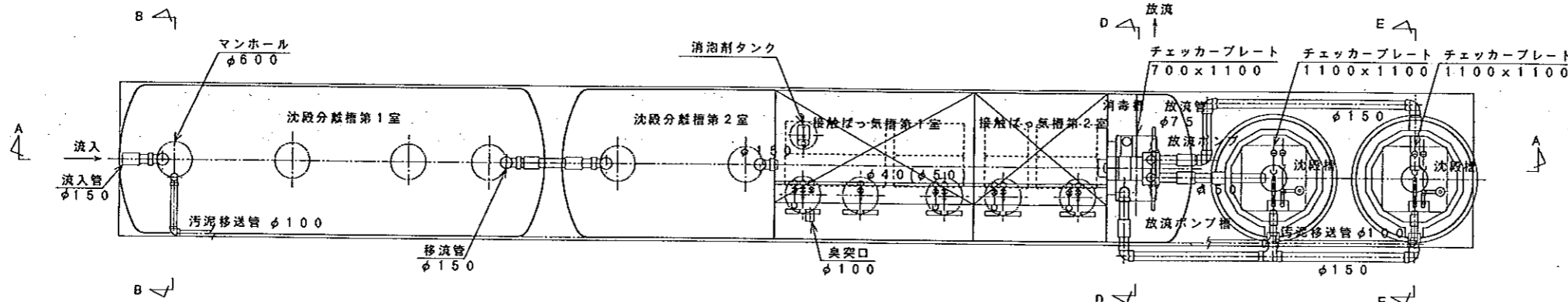
吐出風量 (m³/分) 250以上

機台数 (台) 2

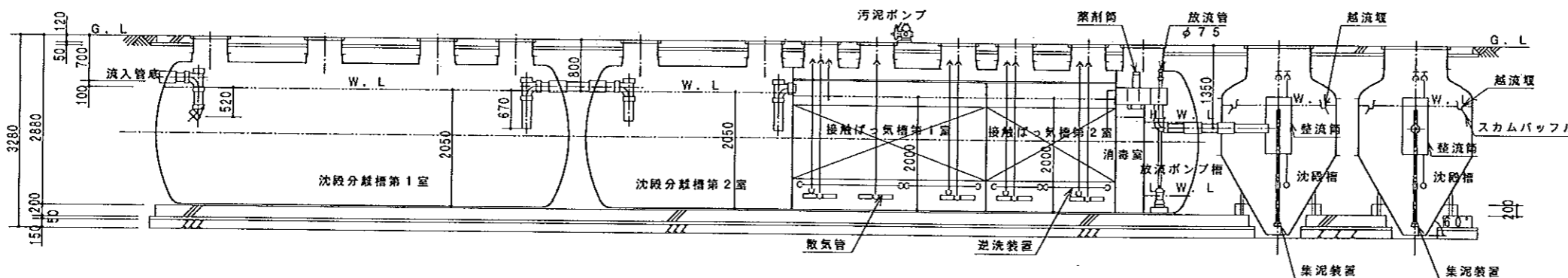
流入管・移流管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150
放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100
汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100
送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50
マンホール	材質	鋼鉄・SFRP	内径 (mm)	φ600
チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	700,1100×1100

注) 容量、寸法等については簡図で示すこと。

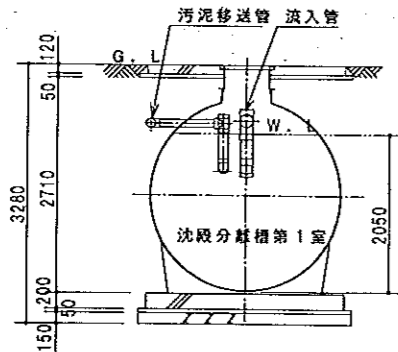
注) 「深さ」は有効水深とする。



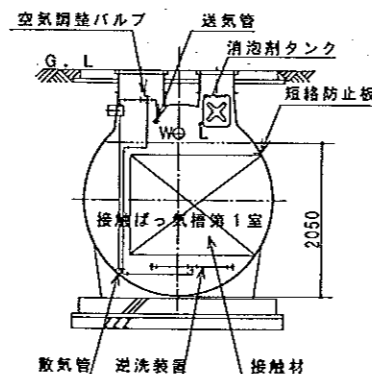
平面図



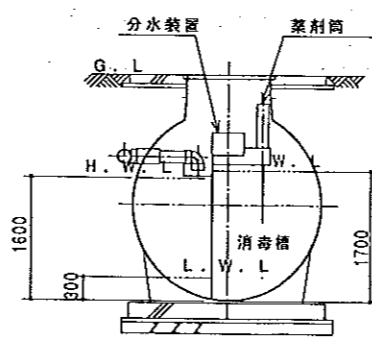
A-A 断面図



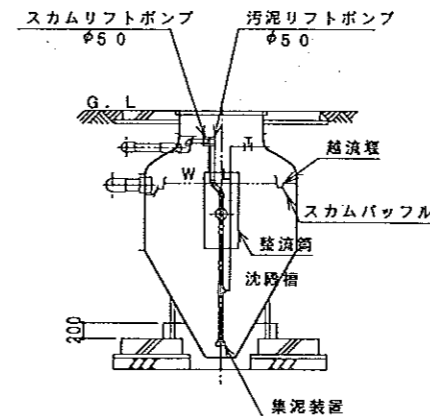
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図



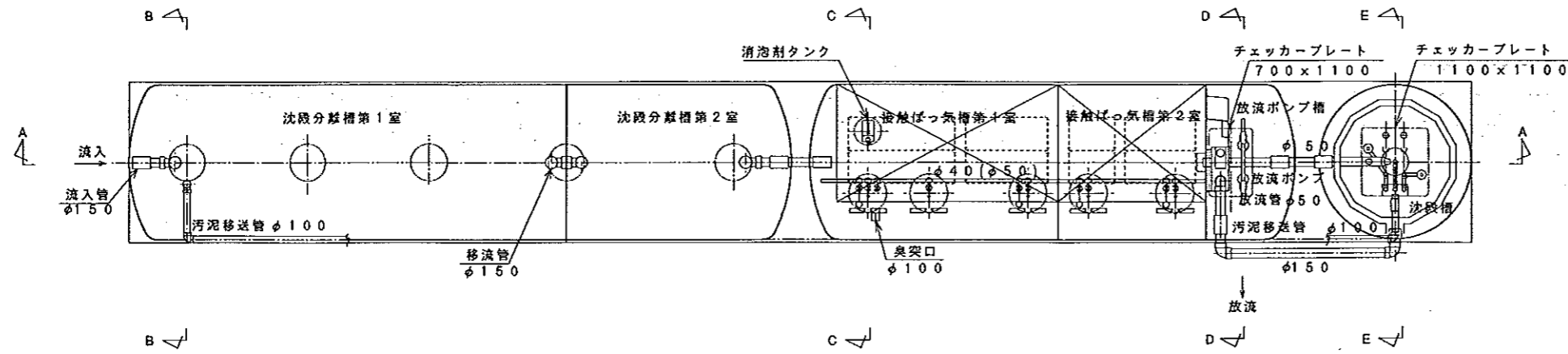
財団法人 **日本建築センター**
 〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

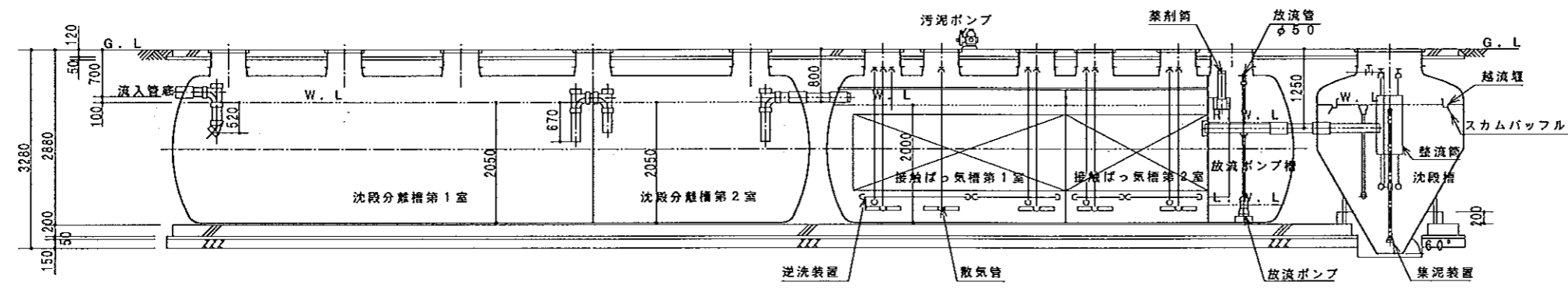
工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

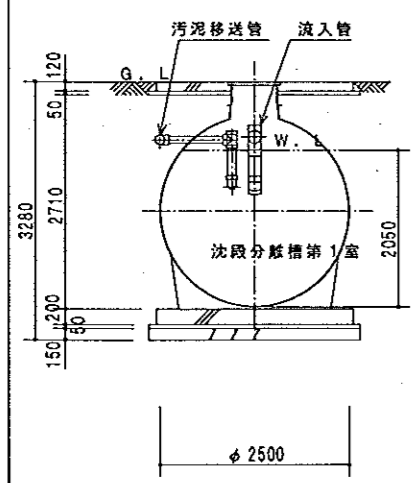
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8617 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222						
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-F型						
認定番号	00K-6BT-008-5						
認定年月日	平成12年10月1日						
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/L				
日平均汚水量	2.55~33.00m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/L				
仕様表							
有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室	5.579~40.042	第2室	5.579~40.042	合計	11.158~45.622	
	接触ばっ気槽 第1室	2.567~35.362	第2室	2.525~35.320	合計	5.092~37.899	
寸法 (m)	沈殿槽	4.191~7.337					
	消毒槽	0.366~1.125					
法	沈殿分離槽 第1室	幅	2500	長さ	1450~9450	高さ	2050
	沈殿分離槽 第2室	幅	2500	長さ	1450~9450	高さ	2050
	接触ばっ気槽 第1室	幅	2500	長さ	1600~8950	高さ	2000
	接触ばっ気槽 第2室	幅	2500	長さ	600~8390	高さ	2000
材料	沈殿槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	高さ	1575~1820
	消毒槽	幅	870~1450	長さ	350~500	高さ	1370~1800
仕切板	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)		厚み (mm)	5~8		
仕切板	材質	FRP		厚み (mm)	6.4		
後BOD槽容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.3以下						
接触材形状	波板状						
接触材ピッチ (mm)	80						
接触材充填率 (%)	55以上						
接触材比表面積 (m ² /m ³)	50以上						
消毒の方法	消毒剤又は、消毒水						
越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	3以下						
水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	8以下						
ホッパー角度 (°)	60以上						
ホッパー底部一辺の長さ (mm)	400, 450						
汚泥引抜方法	エアリフト方式						
消毒剤接触時間 (分)	15以上						
消毒剤の種類と接触方法	固形塩素剤						
消毒剤の貯留日数 (日)	30以上						
型式	ロータリー式又はルーツ式						
吐出風量 (L/分)	250以上						
機台数 (台)	2						
仕切管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150			
放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100			
汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100			
送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50			
マンホール	材質	鋼鉄・リノックリット・FRP	内径 (mm)	φ600			
チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS(亜鉛メッキ)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100			



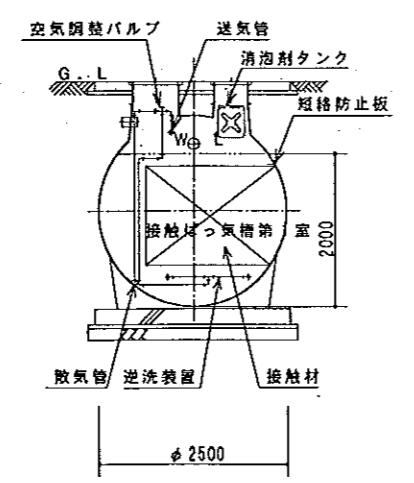
平面図



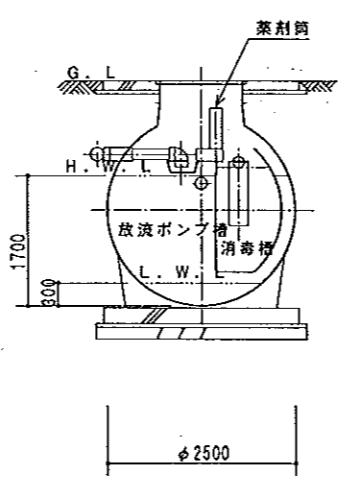
A-A 断面図



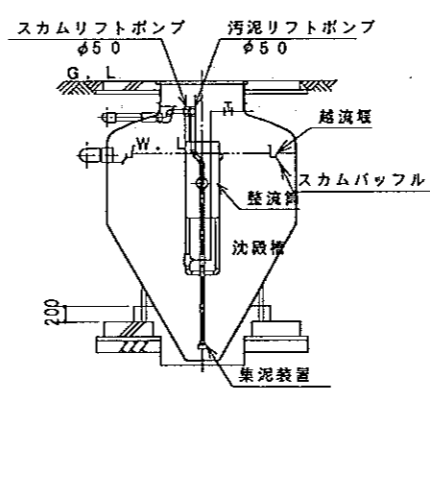
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

注) 容量、寸法等については範囲で示すこと。
注) 「深さ」は有効水深とする。

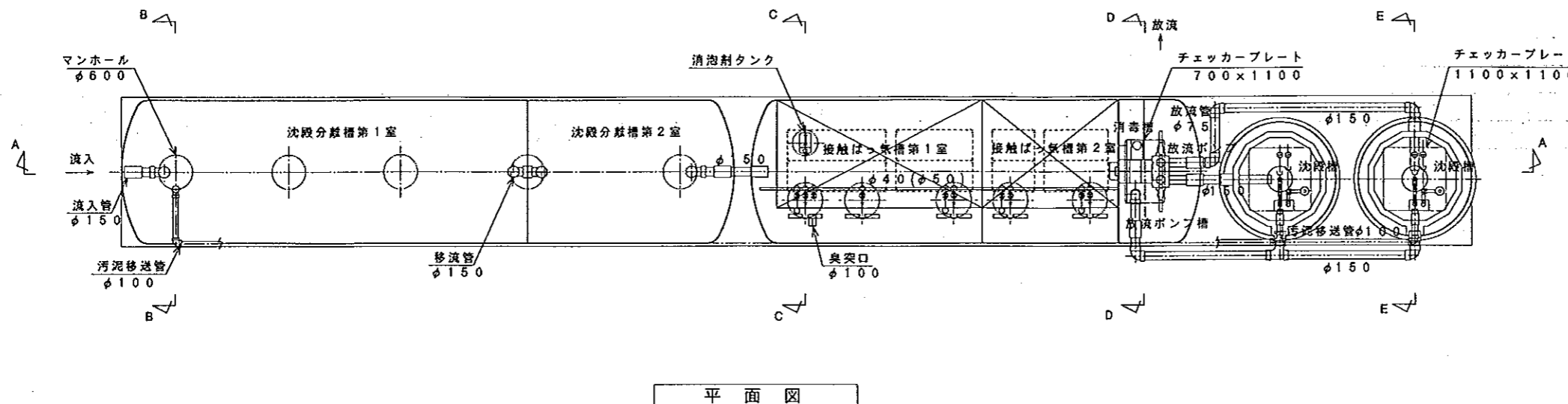
13.1.25

財団法人 日本建築センター
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

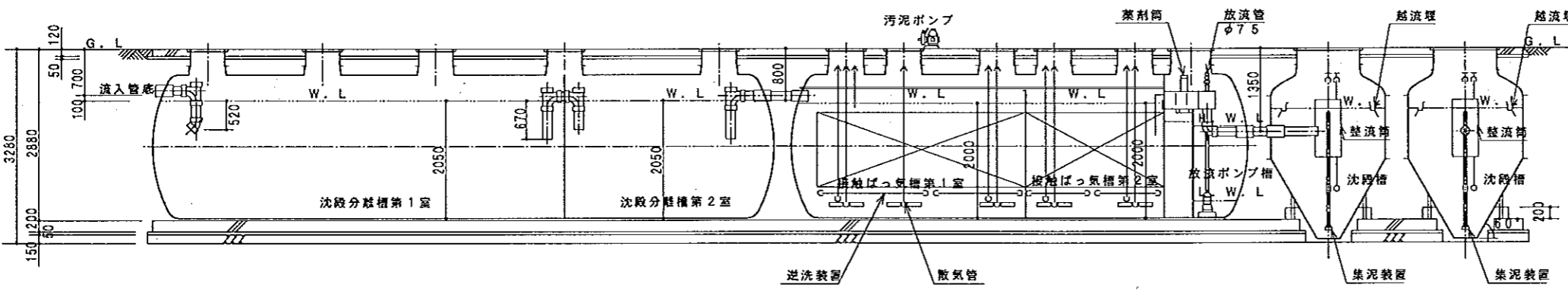
工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

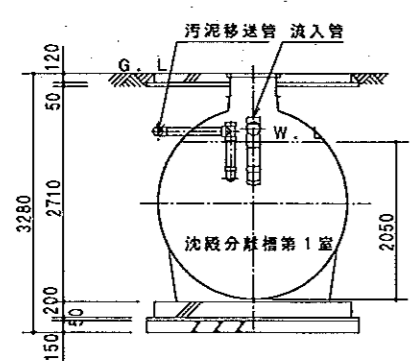
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-8-1 TEL(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-FW型		
認定番号	00K-6BT-008-11		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~33.00m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l



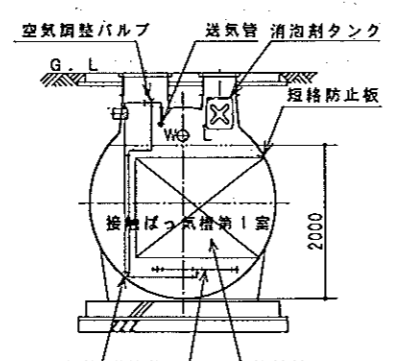
平面図



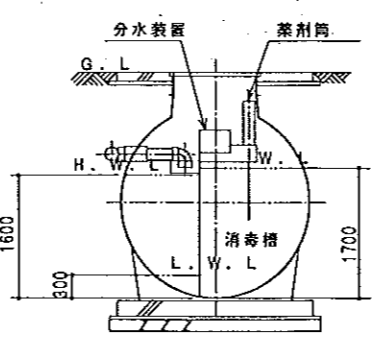
A-A 断面図



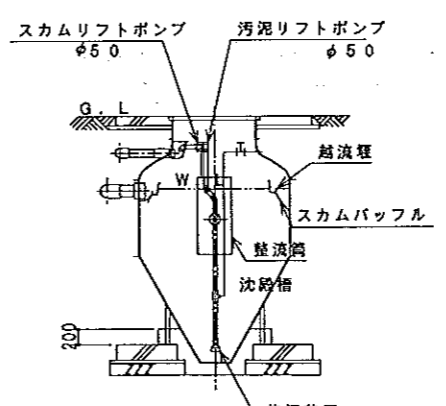
B-B 断面図



C-C 断面図



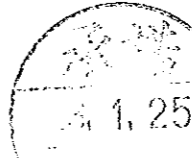
D-D 断面図



E-E 断面図

仕様表						
有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室	5.579~40.042	第2室	5.579~40.042	計	11.158~45.622
	接触ばっ気槽 第1室	2.567~35.362	第2室	2.525~35.320	計	5.092~37.689
寸法 (m)	沈殿分離槽 第1室	幅 2500	長さ 1450~9450	高さ 2050		
	沈殿分離槽 第2室	幅 2500	長さ 1450~9450	高さ 2050		
仕法 (m)	接触ばっ気槽 第1室	幅 2500	長さ 1060~8950	高さ 2000		
	接触ばっ気槽 第2室	幅 2500	長さ 600~8390	高さ 2000		
材料	沈殿分離槽	幅 2000~2500	長さ 2000~2500	高さ 1575~1820		
	消毒槽	幅 1450	長さ 500~600	高さ 1700		
仕様	躯体	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	板厚 (mm)	5~8		
	仕切板	FRP	板厚 (mm)	6.4		
材料	接 触 材	BOD 容積負荷 (kg/m ² ・日)		0.3以下		
	接 触 材	形状		波板状		
仕様	接 触 材	ピッチ (mm)		60		
	接 触 材	充填率 (%)		55以上		
仕様	接 触 材	比表面積 (m ² /m ³)		50以上		
	消 泡	方法		消泡剤又は、消泡水		
仕様	越 流	負荷 (m ³ /m ² ・日)		30以下		
	水 面	負荷 (m ³ /m ² ・日)		8以下		
仕様	ホ ッ パ ー	角度 (°)		60以上		
	ホ ッ パ ー	底部→辺の長さ (m)		400, 450		
仕様	汚 泥	引抜方法		エアリフト方式		
仕様	薬 剤	接触時間 (分)		15以上		
	薬 剤	の種類と接触方法		固形塩素剤		
仕様	薬 剤	の貯留日数 (日)		30以上		
仕様	送 風	型式		ロータリー式又はルーツ式		
	送 風	吐出風量 (ℓ/分)		250以上		
仕様	機 台	数 (台)		2		
仕様	入 入 管	材料	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (m)	φ50~φ150	
	放 流 管	材料	P.V.C	内径 (m)	φ75~φ100	
仕様	汚 泥	材料	P.V.C	内径 (m)	φ20~φ50	
	送 気 管	材料	P.V.C	内径 (m)	φ20~φ50	
仕様	マンホール	材料	鋼鉄・リノコライト・FRP	内径 (m)	φ600	
仕様	チェッカープレート	材料	鋼鉄・SS(亜鉛鍍)・FRP	内径 (m)	700, 1100×1100	

注) 容量、寸法等については簡目で示すこと。
注) 「深さ」は有効水深とする。



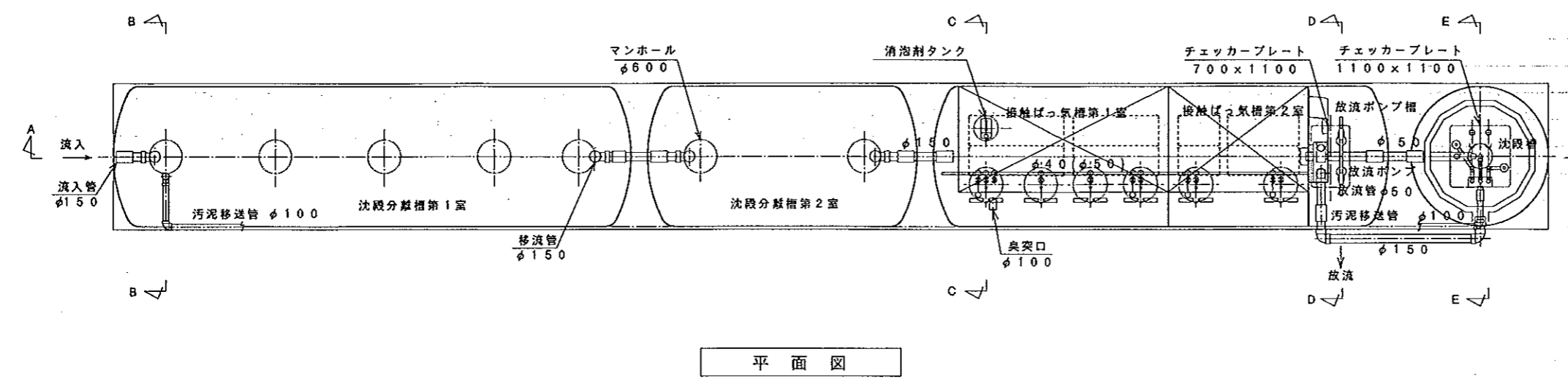
財団法人 日本建築センター
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

工場生産浄化槽認定シート

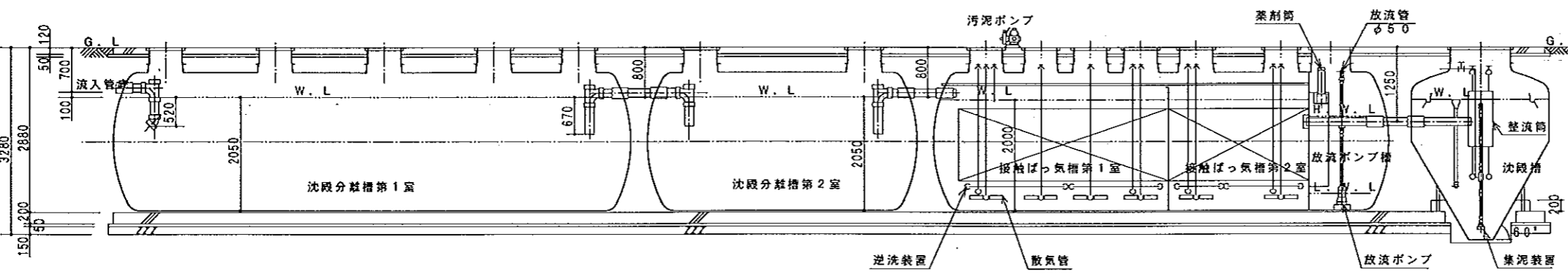
昭和55年建設省告示第1292号第6第二号 (沈殿分離槽)

会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222						
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-G型						
認定番号	00K-6BT-008-6						
認定年月日	平成12年10月1日						
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l				
日平均汚水量	2.55~39.264m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l				
仕様表							
有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室	11,159~45,622	第2室	11,159~45,622	水深	22.318~91.244	
	接触ばっ気槽 第1室	2,567~35,362	第2室	2,525~35,320	水深	5.662~37.853	
寸法 (m)	沈殿槽	4.191~7.387		消毒槽	0.368~1.125		
	沈殿分離槽 第1室	幅	2500		長さ	2900~10900	高さ
法	接触ばっ気槽 第1室	幅	2500	長さ	1060~8950	高さ	2000
		第2室	幅	2500	長さ	600~8390	高さ
寸法 (m)	沈殿槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	高さ	1575~1820
	消毒槽	幅	870~1450	長さ	360~500	高さ	1370~1800
仕切板	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	板厚 (mm)	5~8			
仕切板	材質	FRP	板厚 (mm)	6.4			
接	BOD槽容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.3以下					
触	接触材形状	波板状					
ば	接触材ピッチ (mm)	80					
っ	接触材充填率 (%)	55以上					
気	接触材比表面積 (m ² /m ³)	50以上					
槽	消泡の方法	消泡剤又は、汚濁水					
沈	越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	30以下					
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	8以下					
殿	ホッパー角度 (°)	60以上					
	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	400, 450					
槽	汚泥引抜方法	エアリフト方式					
質	消毒剤接触時間 (分)	15以上					
	消毒剤の種類と接触方法	固形塩素剤					
等	消毒剤の貯留日数 (日)	30以上					
	送風機	ロータリー式又はルーツ式					
の	吐出風量 (ℓ/分)	250以上					
	機	台数 (台)	2				
仕	流入管・移流管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150		
	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100		
球	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100		
	送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50		
材	マンホール	材質	鋼鉄・SFRP	内径 (mm)	φ600		
	チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS(延焼鋼)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100		

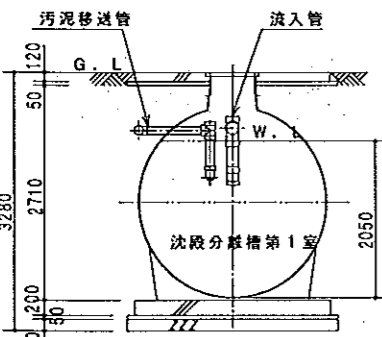
注) 容量、寸法等については簡目で示すこと。
注) 「深さ」は有効水深とする。



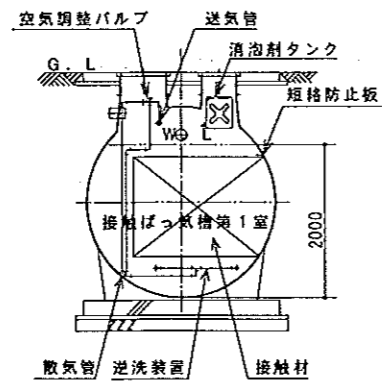
平面図



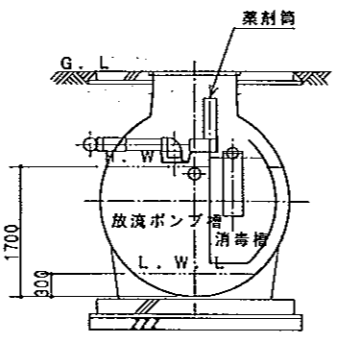
A-A 断面図



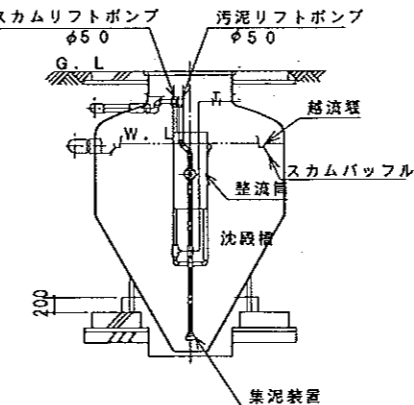
B-B 断面図



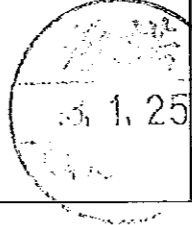
C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

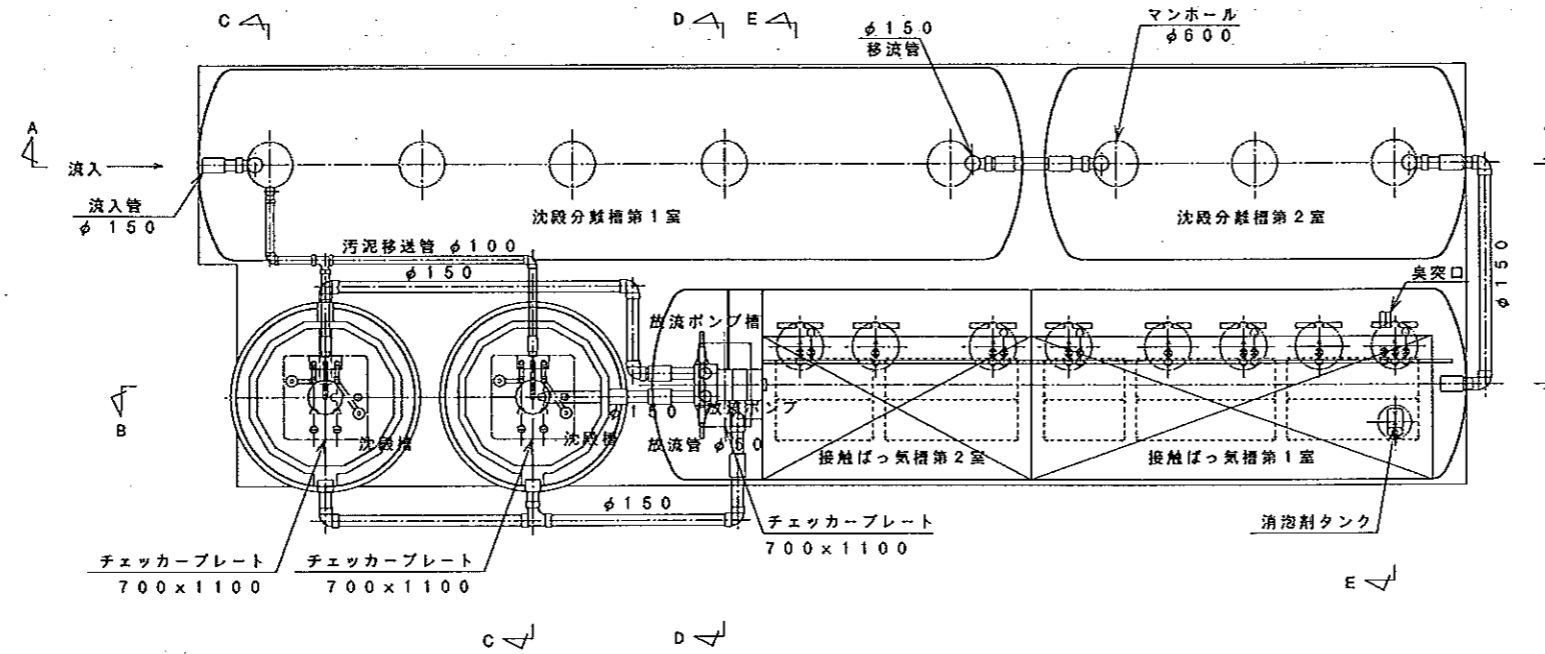


財団法人 日本建築センター
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

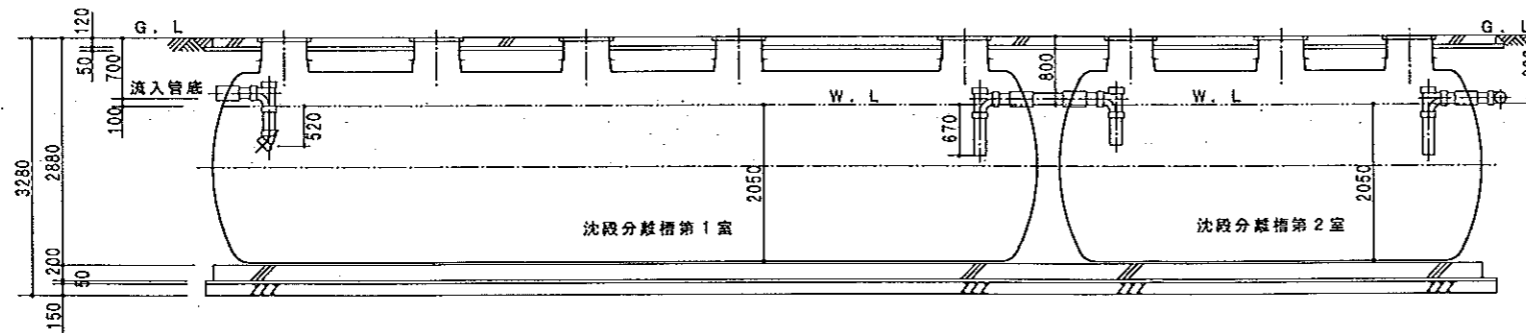
工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-GW型		
認定番号	00K-6BT-008-12		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~49.60m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l



平面図



A-A 断面図

仕 様 表	
有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室 11.159~45.622 第2室 11.159~45.622 合計 22.318~91.244
	接触ばっ気槽 第1室 2.587~35.362 第2室 2.525~35.320 合計 5.092~37.833
寸 法 (m)	沈殿槽 8.392~14.774
	消毒槽 1.059~1.262
材 質	沈殿分離槽 第1室 幅 2500 長さ 2900~10900 高さ 2050
	第2室 幅 2500 長さ 2900~10900 高さ 2050
	接触ばっ気槽 第1室 幅 2500 長さ 1080~8350 高さ 2000
	第2室 幅 2500 長さ 600~8390 高さ 2000
材 質	沈殿槽 幅 2000~2500 長さ 2000~2500 高さ 1575~1820
	消毒槽 幅 1450 長さ 500~600 高さ 1700
体	FRP (ガラス繊維強化プラスチック) 厚さ (mm) 5~8
仕切板	FRP 厚さ (mm) 6.4
接 触	BOD槽容積負荷 (kg/m ³ ・日) 0.3以下
材	接触材形状 波板状
質	接触材ピッチ (mm) 80
	接触材充填率 (%) 55以上
材	接触材比表面積 (m ² /m ³) 50以上
	消泡の方法 消泡剤又は、消泡水
沈	越流負荷 (m ³ /m ² ・日) 30以下
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日) 8以下
殿	ホッパー角度 (°) 60以上
	ホッパー底部一辺の長さ (mm) 400,450
槽	汚泥引抜方法 エアリフト方式
質	消毒剤接触時間 (分) 15以上
	消毒剤の種類と接触方法 固形塩素剤
等	消毒剤の貯留日数 (日) 30以上
	送 風 機
機	吐出風量 (l/分) 250以上
	台数 (台) 2
仕 様	流入管・移送管 材質 P.V.C(ポリ塩化ビニル) 内径 (mm) φ50~φ150
	放流管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ75~φ100
	汚泥移送管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ20~φ50
	送気管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ20~φ50
	マンホール 材質 鋼鉄・砂/コンクリート・FRP 内径 (mm) φ600
チェッカープレート 材質 鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP 内径 (mm) 700,1100×1100	

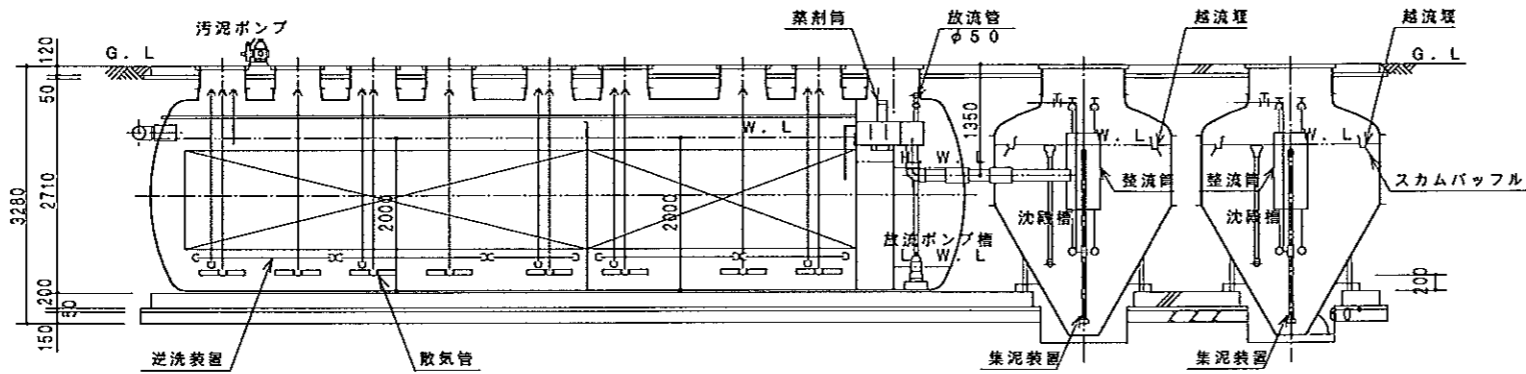
注) 容量、寸法等については簡目です。
注) 「高さ」は有効水深とする。

13.1.2

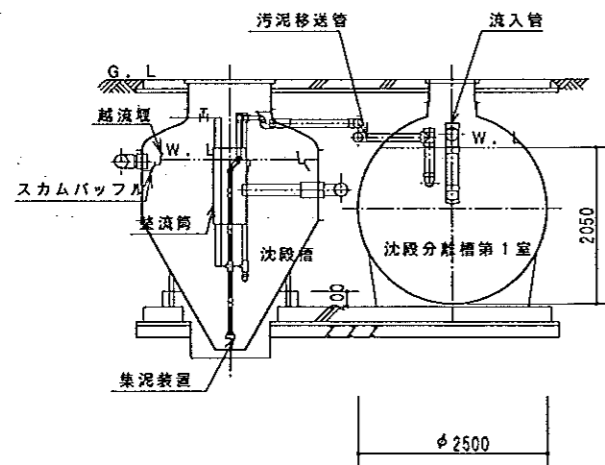
1/2

財団法人 日本建築センター
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

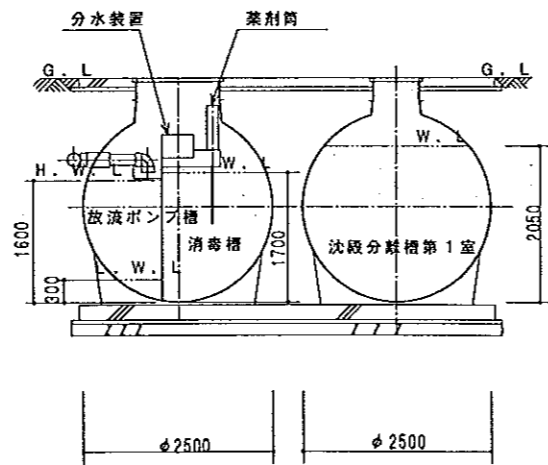
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。



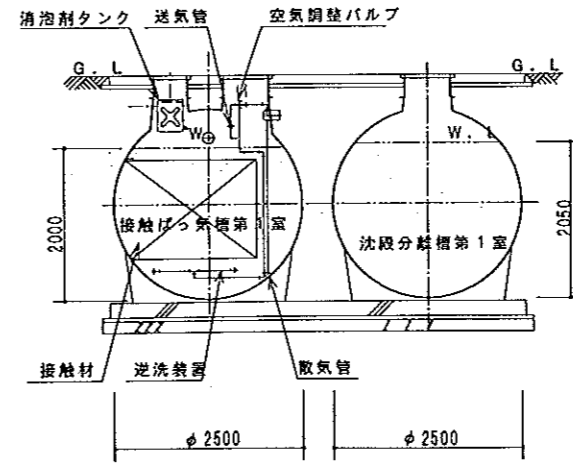
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

承諾
昭和55年1月25日
2/2

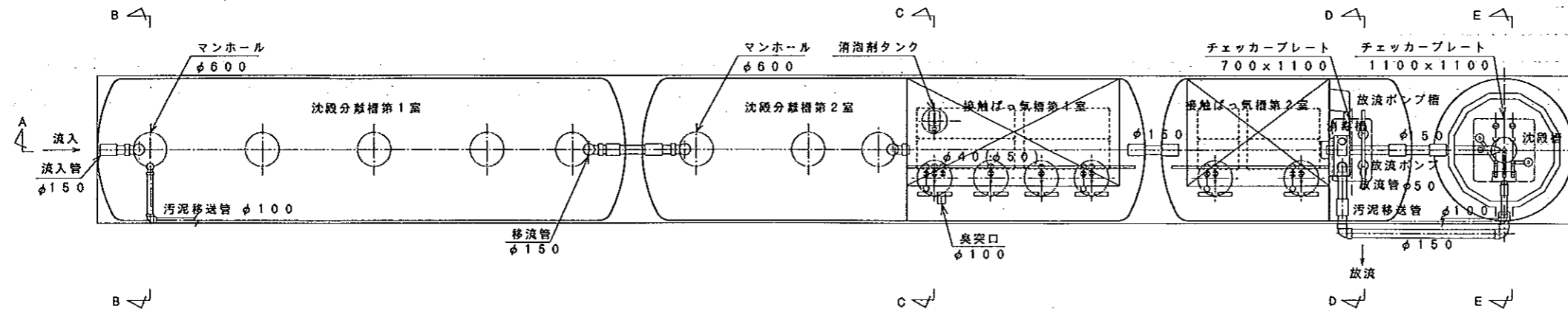
財団法人 日本建築センター
 〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル
 本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

工場生産浄化槽認定シート

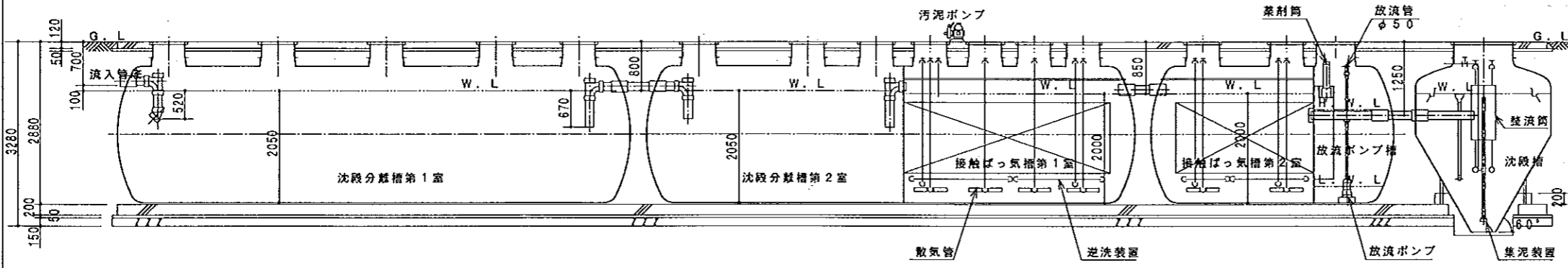
昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222						
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-H型						
認定番号	00K-6BT-008-7						
認定年月日	平成12年10月1日						
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l				
日平均汚水量	2.55~39.264m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l				
仕 様 表							
有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室	11.159~45.622	第2室	5.579~39.190	合計	16.738~83.812	
	接触ばっ気槽 第1室	6.020~37.839	第2室	4.041~37.839	合計	10.061~75.776	
寸 法 (m)	沈殿分離槽	4.191~7.337			深さ	2050	
	消毒槽	0.366~1.125					
法	沈殿分離槽	第1室 幅	2500	長さ	2900~10900	深さ	2050
		第2室 幅	2500	長さ	1450~9020	深さ	2050
	接触ばっ気槽	第1室 幅	2500	長さ	1890~9450	深さ	2000
		第2室 幅	2500	長さ	1410~9450	深さ	2000
沈殿分離槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	深さ	1575~1820	
	消毒槽	幅	870~1450	長さ	360~500	深さ	1370~1800
仕切板	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	板厚 (mm)	5~8			
仕切板	材質	FRP	板厚 (mm)	6.4			
接 触	BOD槽容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.3以下					
接 触	接触材形状	波板状					
接 触	接触材ピッチ (mm)	80					
接 触	接触材充填率 (%)	55以上					
接 触	接触材比表面積 (m ² /m ³)	50以上					
接 触	消毒の方法	消泡剤又は、消泡水					
接 触	越流埋負荷 (m ³ /m ² ・日)	30以下					
接 触	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	8以下					
接 触	ホッパー角度 (°)	60以上					
接 触	ホッパー底部一辺の長さ (m)	400, 450					
接 触	汚泥引抜方法	エアリフト方式					
接 触	薬剤接触時間 (分)	15以上					
接 触	薬剤の種類と接触方法	固形塩素剤					
接 触	薬剤の貯留日数 (日)	30以上					
接 触	送 送 式	ロータリー式又はルーツ式					
接 触	吐出風量 (L/分)	500以上					
接 触	機 台数 (台)	2					
仕 材	流入管・移流管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150		
仕 材	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100		
仕 材	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100		
仕 材	送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50		
仕 材	マンホール	材質	鋼鉄・SFRP	内径 (mm)	φ600		
仕 材	チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100		

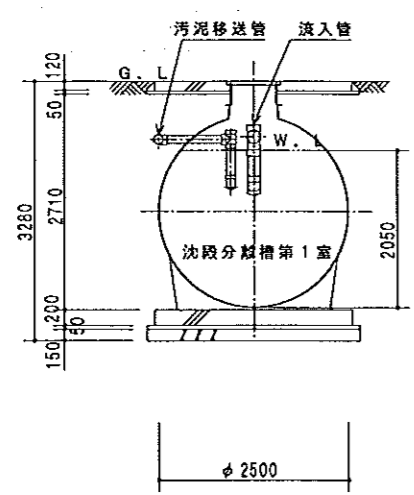
注) 容量、寸法等については範囲で示すこと。
注) 「深さ」は有効水深とする。



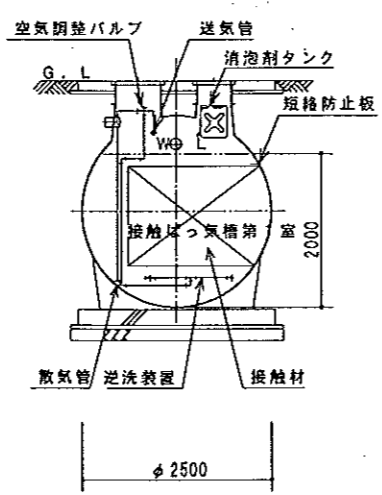
平面図



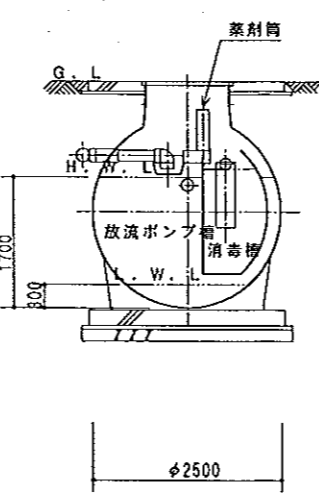
A-A 断面図



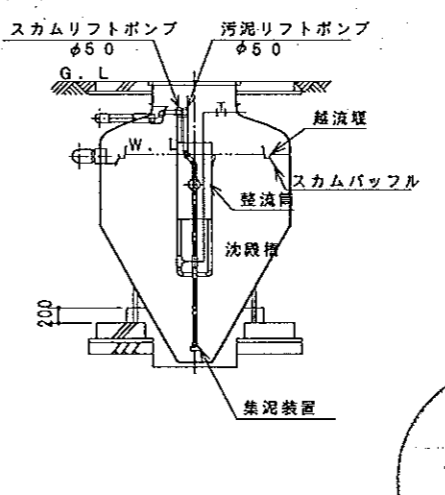
B-B 断面図



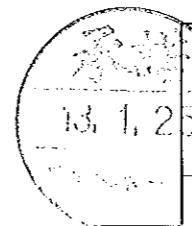
C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図



財団法人 日本建築センター
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL.(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-HW型		
認定番号	00K-6BT-008-13		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~49.60m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l

仕様表

有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室	11.159~45.622	第2室	5.579~39.190	合計	16.738~83.812
	接触ばっ気槽 第1室	6.020~37.839	第2室	4.041~37.839	合計	10.061~75.776
	沈殿槽	8.392~14.774				
	消毒槽	1.059~1.262				

寸法 (m)	沈殿分離槽 第1室	幅	2500	長さ	2900~10900	高さ	2050
	第2室	幅	2500	長さ	1450~9020	高さ	2050
接触ばっ気槽	第1室	幅	2500	長さ	1890~9450	高さ	2000
	第2室	幅	2500	長さ	1410~9450	高さ	2000
沈殿槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	高さ	1575~1820	
消毒槽	幅	1450	長さ	500~600	高さ	1700	

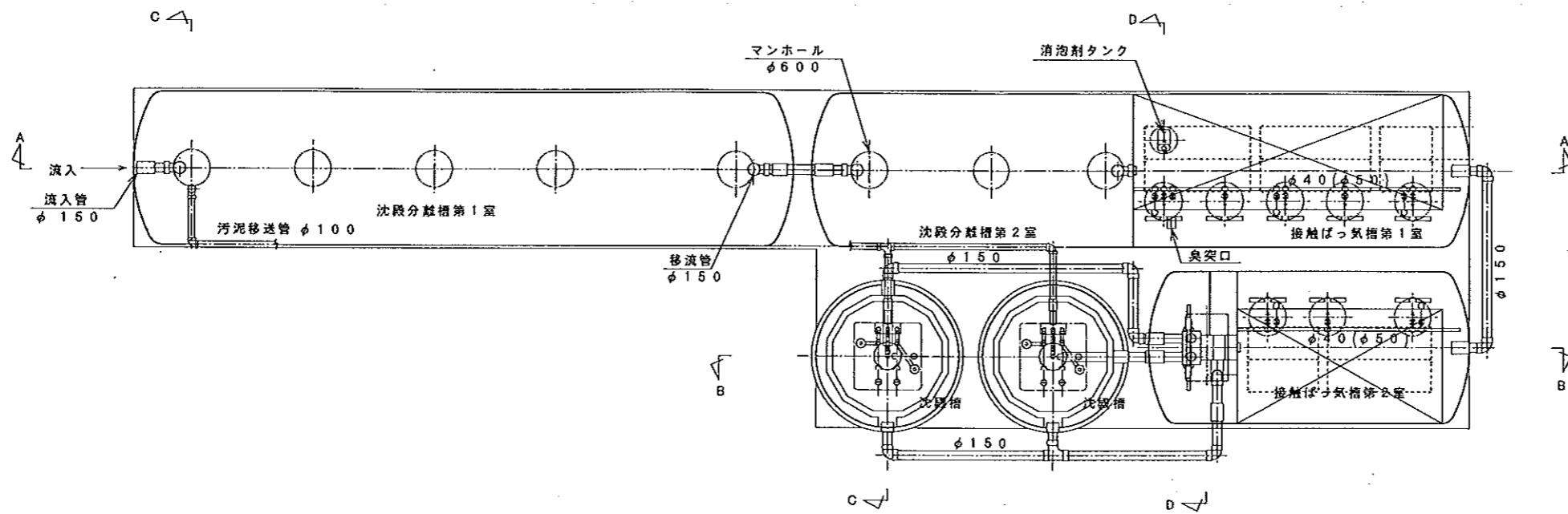
躯体	材質 FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	板厚 (mm)	5~8
仕切板	材質 FRP	板厚 (mm)	6.4

接触材	BOD槽容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.3以下
	接触材形状	波板状
	接触材ピッチ (mm)	80
	接触材充填率 (%)	55以上
	接触材比表面積 (m ² /m ³)	50以上
消毒	消毒の方法	消毒剤又は、消毒水
沈殿	越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	30以下
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	8以下
接触材	ホッパー角度 (°)	60以上
	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	400,450
	汚泥引抜方法	エアリフト方式

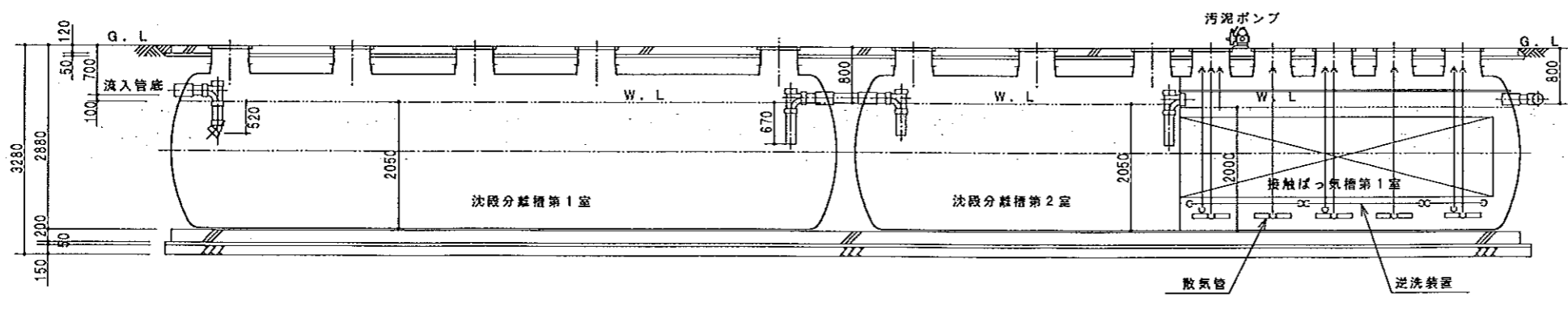
消毒剤	消毒剤接触時間 (分)	15以上
	消毒剤の種類と接触方法	固形塩素剤
	消毒剤の貯留日数 (日)	30以上
送風機	型式	ロータリー式又はルーツ式
	吐出風量 (l/分)	500以上
	機台数 (台)	2

仕様	流入管・移流管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150
	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100
	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50
	送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50
	マンホール	材質	鋳鉄・強化コンクリート・FRP	内径 (mm)	φ600
	チェッカープレート	材質	鋳鉄・SS(塩酸耐)・FRP	内径 (mm)	700,1100×1100

注) 容量、寸法等については註目で示すこと。
注) 「高さ」は有効水深とする。



平面図

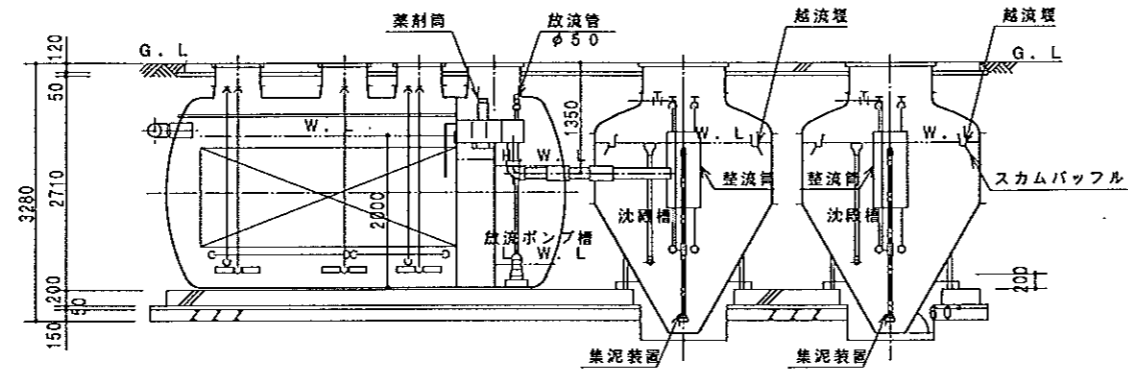


A-A 断面図

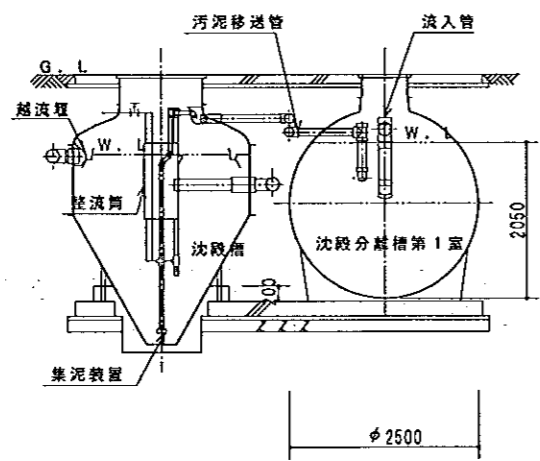
125
1/2

財団法人 日本建築センター
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

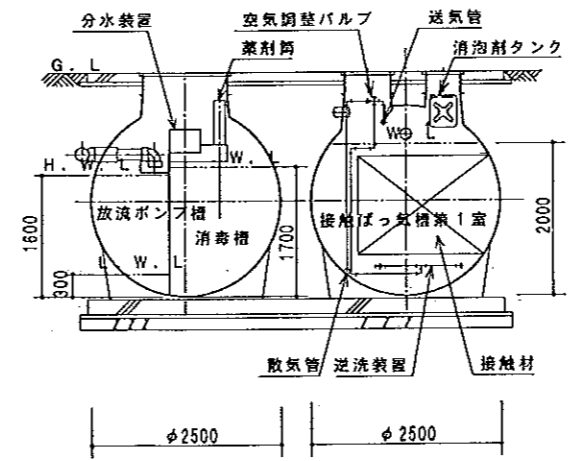
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。



B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図

13. 1. 25
日 4/2

財団法人 日本建築センター

〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル



本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

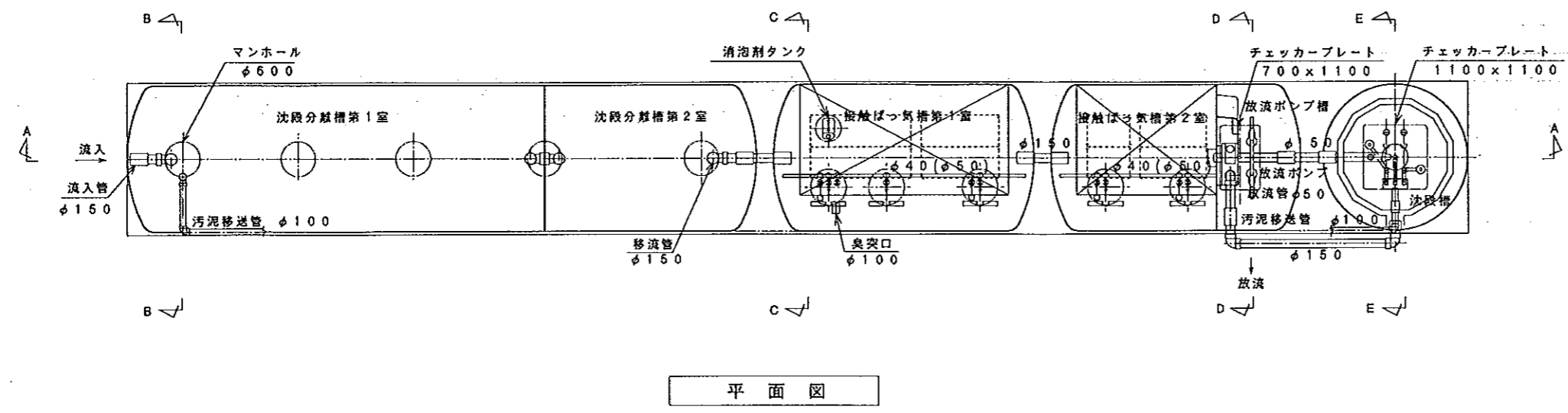
会社名 **ダイキ株式会社**
〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL (089)927-2222

型式 **ダイキ合併処理浄化槽CN2-I型**

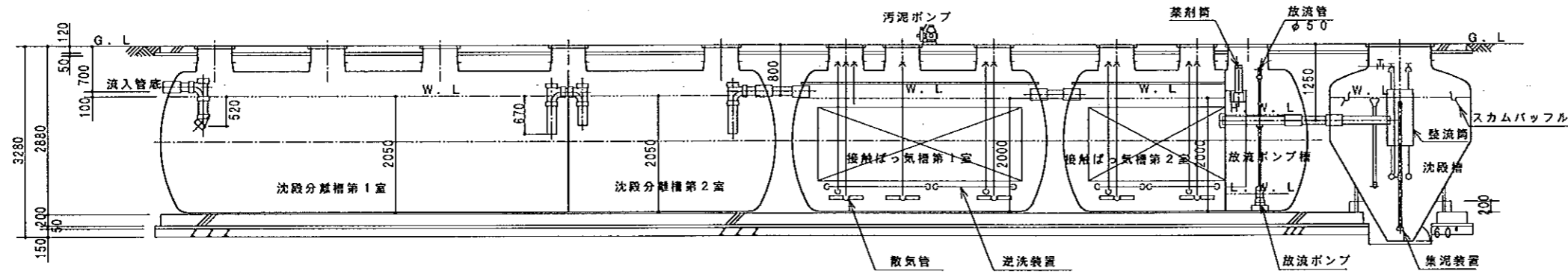
認定番号 **00K-6BT-008-8**

認定年月日 **平成12年10月1日**

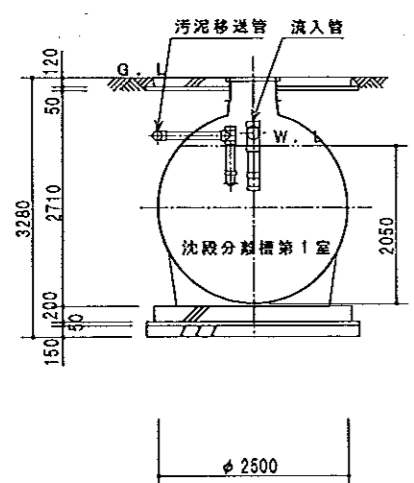
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~33.00m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l



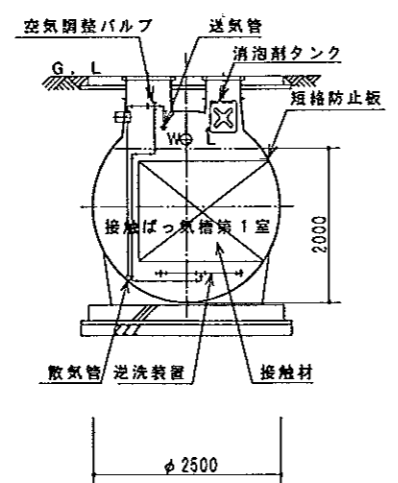
平面図



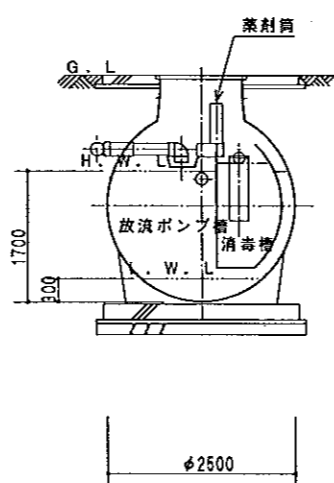
A-A 断面図



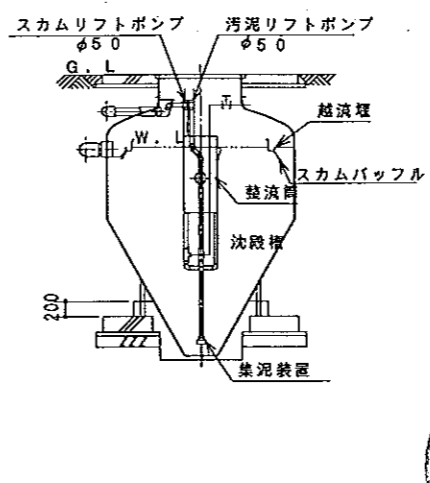
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

仕様表

有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室	5.579~40.042	第2室	5.579~40.042	合計	11.158~45.622	
	接触ばっ気槽 第1室	8.503~48.833	第2室	5.135~37.893	合計	13.638~86.721	
寸法 (m)	沈殿分離槽	4.191~7.387					
	消毒槽	0.368~1.125					
法	沈殿分離槽	第1室幅	2500	長さ	1450~9450	高さ	2050
		第2室幅	2500	長さ	1450~9450	高さ	2050
	接触ばっ気槽	第1室幅	2500	長さ	2920~12500	高さ	2000
		第2室幅	2500	長さ	1670~9450	高さ	2000
沈殿槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	高さ	1575~1820	
	消毒槽	幅	870~1450	長さ	360~500	高さ	1370~1800

仕切板	材質 FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	厚さ (mm)	5~8
仕切板	材質 FRP	厚さ (mm)	6.4

接	BOD槽容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.3以下
船	接触材形状	波板状
ば	接触材ピッチ (mm)	80
材	接触材充填率 (%)	55以上
つ	接触材比表面積 (m ² /m ³)	50以上
気	消泡の方法	消泡剤又は、消泡水
料	越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	30以下
沈	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	8以下
殿	ホッパー角度 (°)	60以上
槽	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	400, 450
汚	泥引上げ方法	エアリフト方式
質	薬剤接触時間 (分)	15以上
毒	薬剤の種類と接触方法	固形塩素剤
等	薬剤の貯留日数 (日)	30以上
送	型式	ロータリー式又はルーツ式
の	吐出風量 (l/分)	630以上
機	台数 (台)	2

仕	流入管・移送管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150
放	流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100
汚	泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50
送	気管	材質	鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	φ600
マ	ンホール	材質	鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100
チェ	ッカープレート	材質	鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100

注) 容量、寸法等については断面図で示すこと。
注) 「高さ」は有効水深とする。



財団法人 日本建築センター

〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

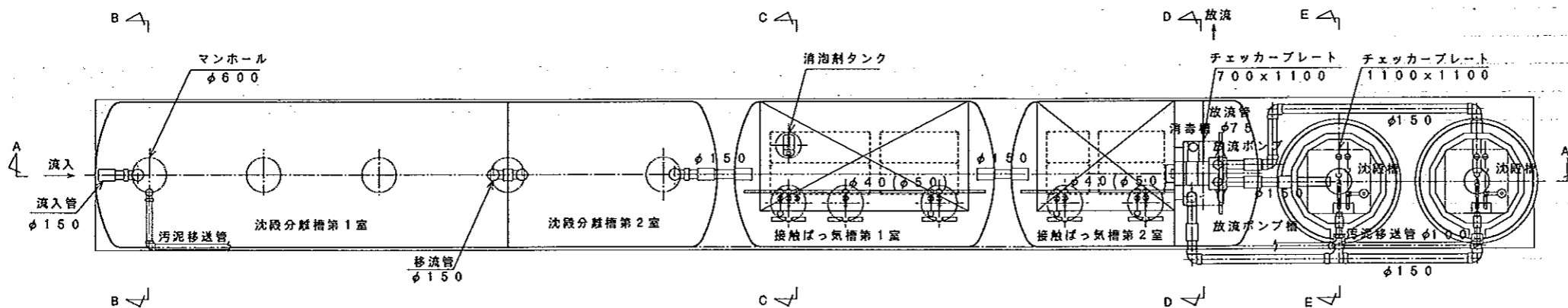
工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

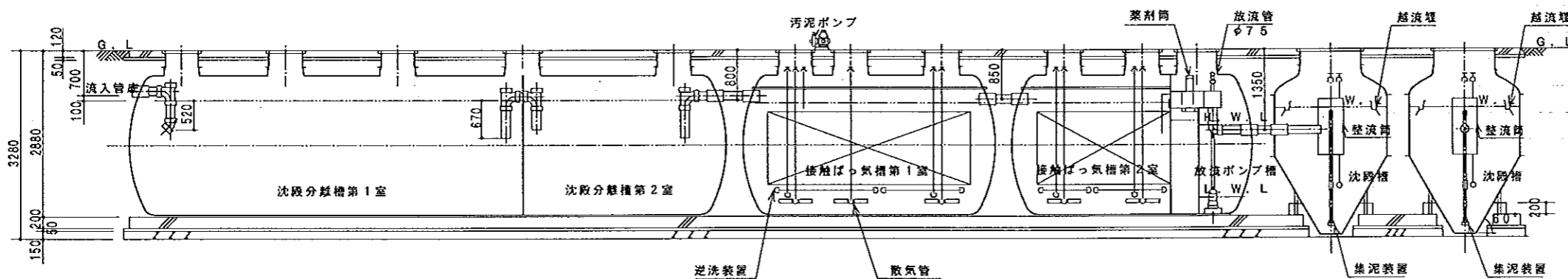
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL.(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-IW型		
認定番号	00K-6BT-008-14		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~33.00m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l

仕様表

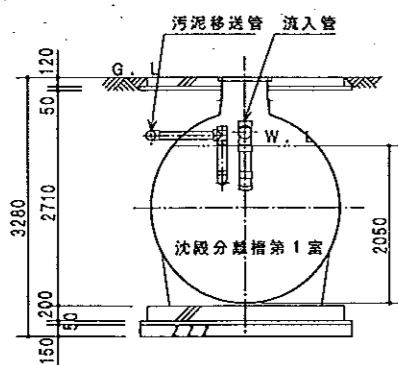
有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室	5.519~40.042	第2室	5.519~40.042	合計	11.158~45.622	
	接触ばっ気槽 第1室	8.503~48.833	第2室	5.135~37.899	合計	13.638~86.721	
寸法 (m)	沈殿分離槽	8.382~14.774					
	消毒槽	1.039~1.262					
仕切板	沈殿分離槽 第1室	幅	2500	長さ	1450~9450	深さ	2050
	沈殿分離槽 第2室	幅	2500	長さ	1450~9450	深さ	2050
	接触ばっ気槽 第1室	幅	2500	長さ	2920~12500	深さ	2000
	接触ばっ気槽 第2室	幅	2500	長さ	1670~9450	深さ	2000
仕切板	沈殿分離槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	深さ	1575~1820
	消毒槽	幅	1450	長さ	500~600	深さ	1700



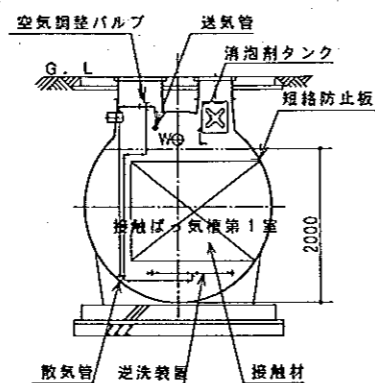
平面図



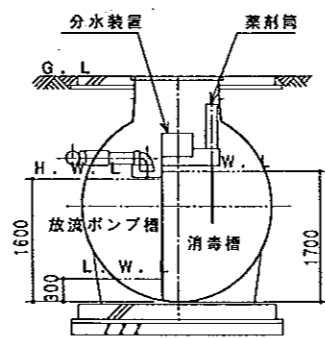
A-A 断面図



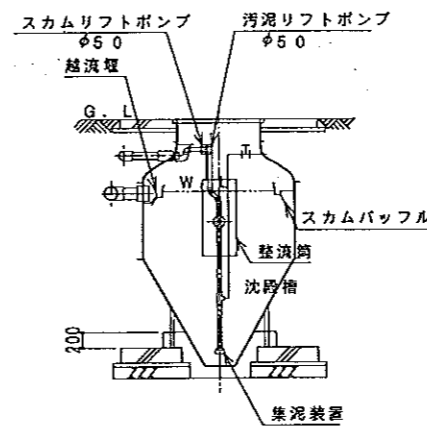
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図

仕切板	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)	厚さ (mm)	5~8
仕切板	材質	FRP	厚さ (mm)	6.4
接	BOD 槽容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.3以下		
触	接触材形状	波板状		
ば	接触材ピッチ (mm)	80		
っ	接触材充填率 (%)	55以上		
気	接触材比表面積 (m ² /m ³)	50以上		
槽	消毒の方法	消泡剤又は、消毒水		
荷	越流負荷 (m ³ /m ² ・日)	30以下		
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	8以下		
載	ホッパー角度 (°)	60以上		
	ホッパー底部一辺の長さ (mm)	400, 450		
材	汚泥引抜方法	エアリフト方式		
質	消毒薬接触時間 (分)	15以上		
	消毒薬の種類と接触方法	固形塩素剤		
等	消毒薬の貯留日数 (日)	30以上		
	型式	ロータリー式又はルーツ式		
の	吐出風量 (ℓ/分)	600以上		
	機台数 (台)	2		

仕	流入管・移送管	材質	P.V.C (ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150
機	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100
機	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50
機	送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50
	マンホール	材質	鋼鉄・リノリウム・FRP	内径 (mm)	φ600
機	チェッカープレート	材質	鋼鉄・SS (圧延鋼)・FRP	内径 (mm)	700, 1100×1100

注) 容量、寸法等については範囲で示すこと。
注) 「深さ」は有効水深とする。

承諾
13. 1. 25

財団法人 日本建築センター
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

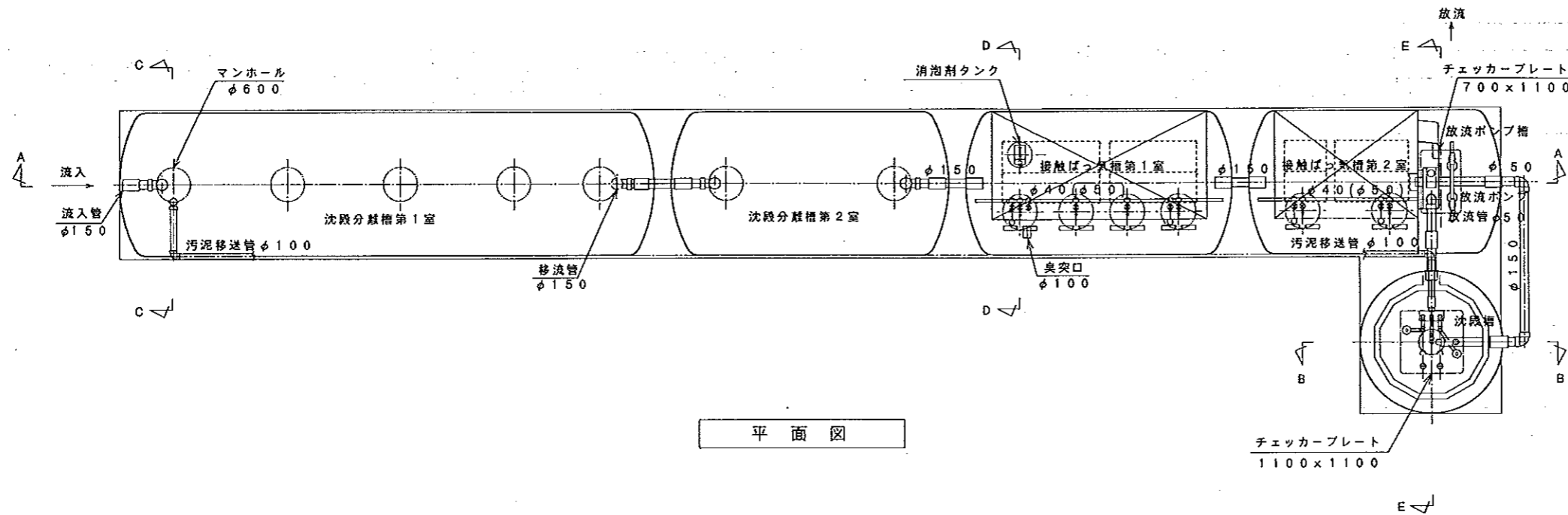
工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

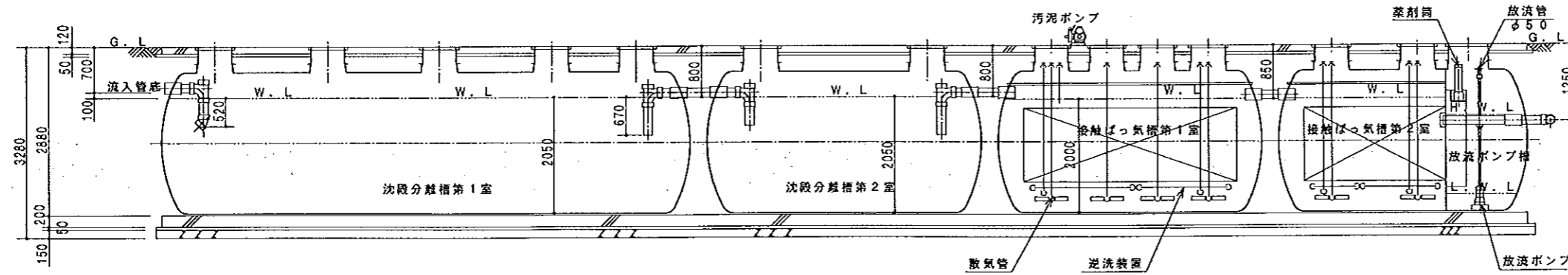
会社名	ダイキ株式会社 〒791-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222						
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-J型						
認定番号	00K-6BT-008-9						
認定年月日	平成12年10月1日						
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l				
日平均汚水量	2.55~39.26m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l				
仕様表							
有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室	11.159~45.822	第2室	11.159~45.822	合計	22.318~91.244	
	接触ばっ気槽 第1室	8.503~49.833	第2室	5.135~37.839	合計	13.638~87.721	
寸法 (m)	沈殿分離槽	4.191~7.397					
	消毒槽	0.366~1.125					
仕様 (m)	沈殿分離槽 第1室幅	2500	長さ	2900~10900	高さ	2050	
	沈殿分離槽 第2室幅	2500	長さ	2900~10900	高さ	2050	
	接触ばっ気槽 第1室幅	2500	長さ	2920~12500	高さ	2000	
	接触ばっ気槽 第2室幅	2500	長さ	1670~9450	高さ	2000	
材質	沈殿分離槽	幅	2000~2500	長さ	2000~2500	高さ	1575~1820
	消毒槽	幅	870~1450	長さ	350~500	高さ	1370~1800
主体	材質	FRP (ガラス繊維強化プラスチック)		板厚 (mm)	5~8		
仕切板	材質	FRP		板厚 (mm)	6.4		
仕様	接 触	BOD槽容積負荷 (kg/m ³ ・日)		0.3以下			
	触	接触材形状		波板状			
	ば	接触材ピッチ (mm)		80			
	っ	接触材充填率 (%)		55以上			
	気	接触材比表面積 (m ² /m ³)		50以上			
	槽	消泡の方法		消泡剤又は、消泡水			
	水	超流負荷 (m ³ /m ² ・日)		30以下			
	面	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)		8以下			
	敷	ホッパー角度 (°)		60以上			
	ホ	ッパー-底部一辺の長さ (mm)		400,450			
汚	泥引抜方法		エアリフト方式				
消	薬剤接触時間 (分)		15以上				
薬	剤の種類と接触方法		固形塩素剤				
槽	薬剤の貯留日数 (日)		30以上				
送	型式		ロータリー式又はルーツ式				
の	吐出風量 (ℓ/分)		680以上				
機	台数 (台)		2				
仕	流入管・移送管	材質	P.V.C(ポリ塩化ビニル)	内径 (mm)	φ50 ~ φ150		
	放流管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ75 ~ φ100		
	汚泥移送管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50		
	送気管	材質	P.V.C	内径 (mm)	φ20 ~ φ50		
マ	ンホール		材質	鋼鉄・SFC(スチール)・FRP	内径 (mm)		φ600
チ	ェッカープレート		材質	鋼鉄・SS(圧延鋼)・FRP	内径 (mm)		700,1100×1100

注) 容量、寸法等については範囲で示すこと。

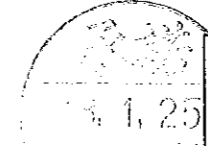
注) 「深さ」は有効水深とする。



平面図



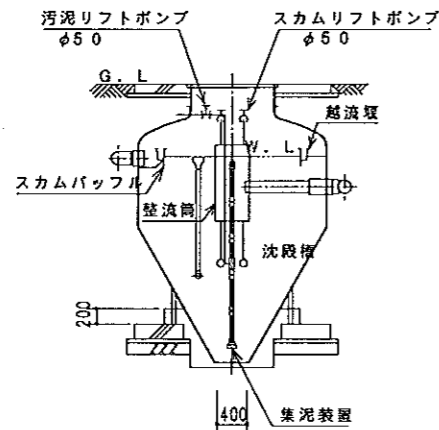
A-A 断面図



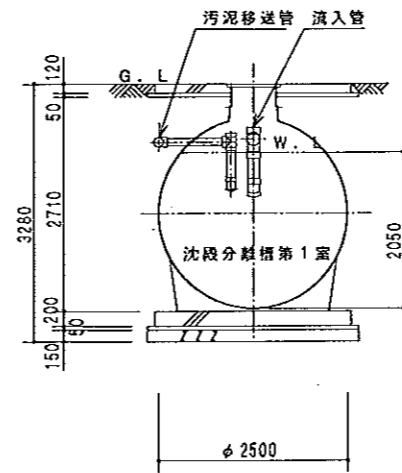
財団法人 日本建築センター

〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

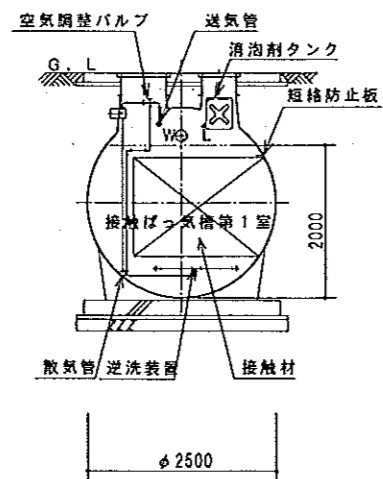
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。



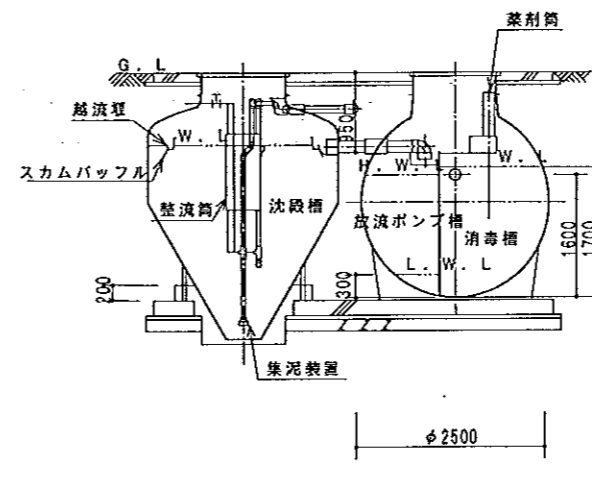
B-B 断面図



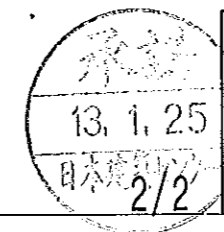
C-C 断面図



D-D 断面図



E-E 断面図



財団法人 日本建築センター

〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

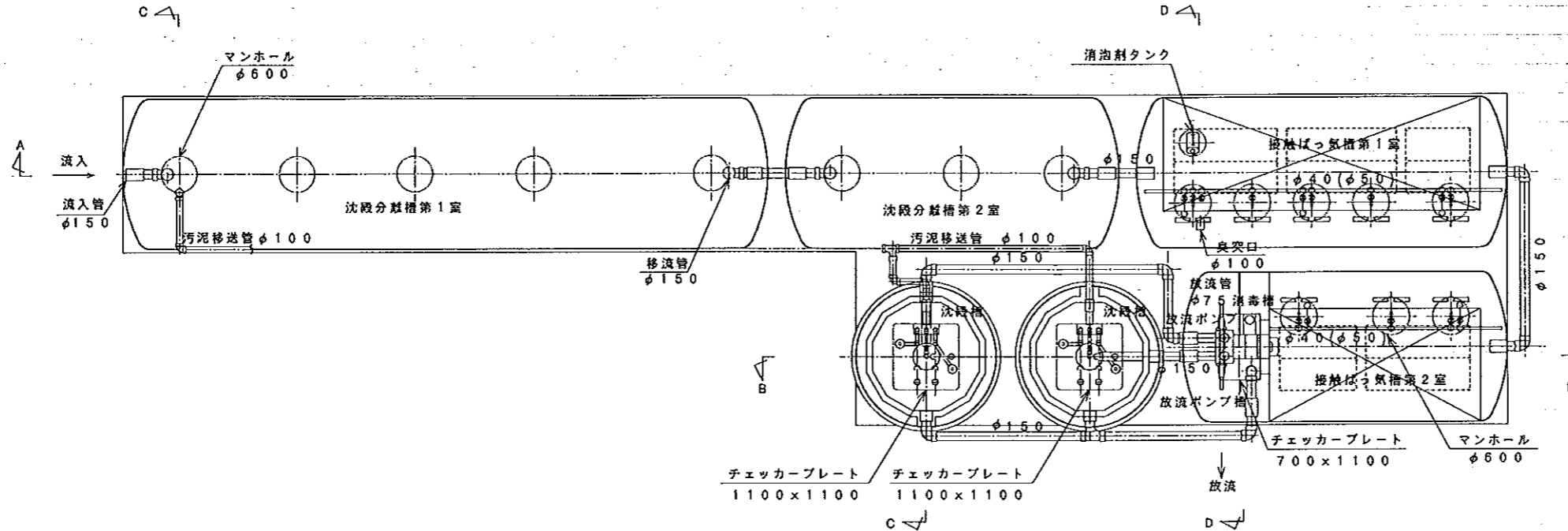
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。



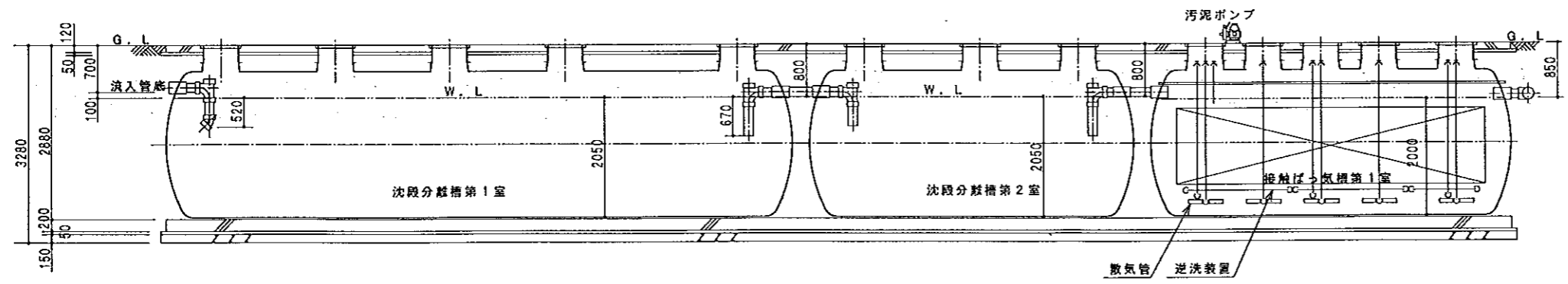
工場生産浄化槽認定シート

昭和55年建設省告示第1292号第6第二号（沈殿分離槽）

会社名	ダイキ株式会社 〒701-8517 愛媛県松山市美沢1-9-1 TEL(089)927-2222		
型式	ダイキ合併処理浄化槽CN2-JW型		
認定番号	00K-6BT-008-15		
認定年月日	平成12年10月1日		
処理対象人員	51~200人	流入BOD濃度	50~450 mg/l
日平均汚水量	2.55~49.60m ³ /日	放流BOD濃度	20 mg/l



平面図



A-A 断面図

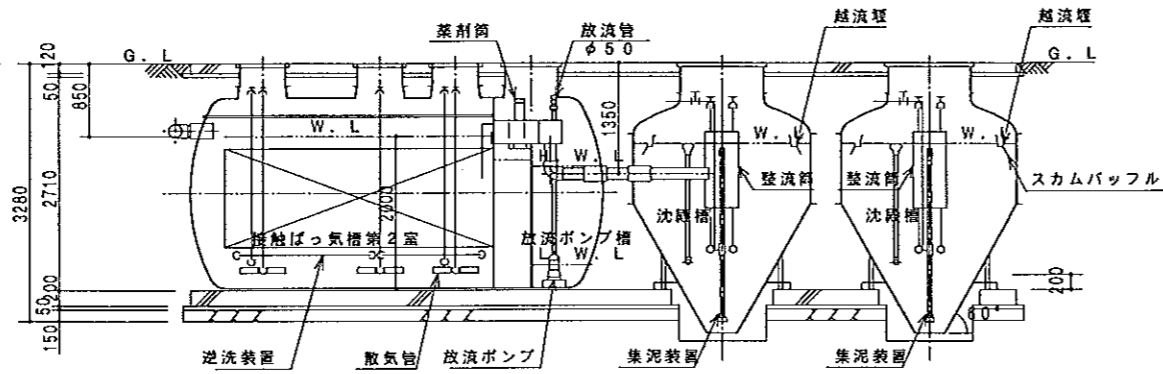
仕 様 表	
有効容量 (m ³)	沈殿分離槽 第1室 11,159~45,622 第2室 11,159~45,622 合計 22,318~91,244
	接触ばっ気槽 第1室 8,503~48,833 第2室 5,135~37,698 合計 13,638~86,531
	沈殿槽 8,392~14,774
	消毒槽 1,059~1,262
寸法 (m)	沈殿分離槽 第1室幅 2500 長さ 2900~10900 高さ 2050
	第2室幅 2500 長さ 2900~10900 高さ 2050
	接触ばっ気槽 第1室幅 2500 長さ 2920~12500 高さ 2000
	第2室幅 2500 長さ 1670~9450 高さ 2000
	沈殿槽 幅 2000~2500 長さ 2000~2500 高さ 1575~1820
	消毒槽 幅 1450 長さ 500~600 高さ 1700
材 質	主体 FRP (ガラス繊維強化プラスチック) 厚さ (mm) 5~8
	仕切板 FRP 厚さ (mm) 6.4
接 触	BOD標準負荷 (kg/m ³ ・日) 0.3以下
	接触材形状 波板状
ば っ 気	接触材ピッチ (mm) 60
	接触材充填率 (%) 55以上
材 質	接触材比表面積 (m ² /m ³) 50以上
消 泡	消泡の方法 消泡剤又は、消泡水
沈 殿	越流負荷 (m ³ /m ² ・日) 30以下
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日) 8以下
散 気	ホッパー角度 (°) 60以上
	ホッパー底部一辺の長さ (mm) 400, 450
汚 泥	汚泥引抜方法 エアリフト方式
消 毒	薬剤接触時間 (分) 15以上
	薬剤の種類と接触方法 固形塩素剤
貯 留	薬剤の貯留日数 (日) 30以上
送 風	送風機 型式 ロータリー式又はルーツ式
	吐出風量 (ℓ/分) 690以上
	台数 (台) 2
仕 入	流入管・移流管 材質 P.V.C(ポリ塩化ビニル) 内径 (mm) φ50~φ150
	放流管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ75~φ100
	汚泥移送管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ20~φ50
	送気管 材質 P.V.C 内径 (mm) φ20~φ50
	マンホール 材質 鋼鉄・コンクリート・FRP 内径 (mm) φ600
	チェッカープレート 材質 鋼鉄・SS(塩酸耐)・FRP 内径 (mm) 700, 1100×1100

注) 容量、寸法等については断面図で示すこと。
注) 「高さ」は有効水深とする。

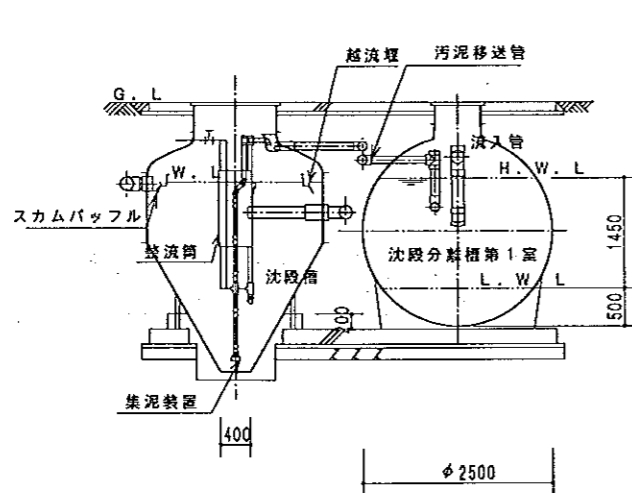
承認
13.1.25
1/2

財団法人 日本建築センター
〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

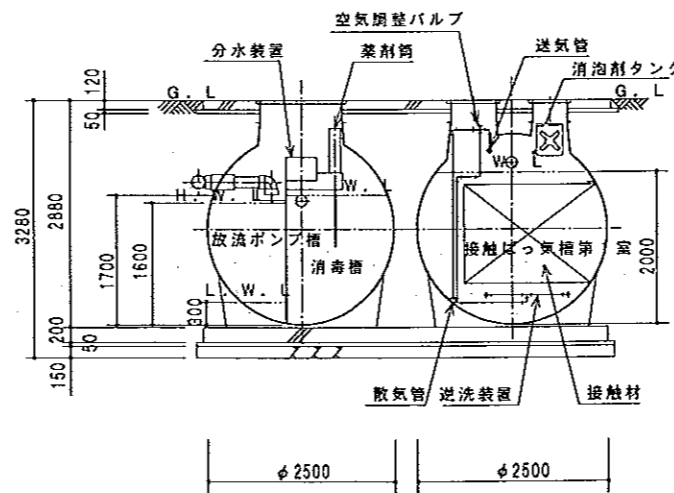
本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。



B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



財団法人 日本建築センター

〒105 東京都港区虎ノ門三丁目2番2号 第30森ビル

本シートについて無断で内容変更、転載を禁ず。

